

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-8

< 第15週 > インフルエンザの定点当たり報告数は第12週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向

< 3月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.9-12

< 麻しん >

第15週の報告数は34であり、前週の報告数32を更に上回った



病原体情報
P.13-16

感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン / インフルエンザウイルス 2006/07シーズン



速報
P.17-21

パラチフス 2006年(2007年3月31日時点) / 同一利用施設(フィットネスクラブ)で感染したレジオネラ症の2例 - 新潟市



海外感染症情報
P.22

ブルキナファソでの髄膜炎菌感染症流行状況



感染症の話
P.23

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(15週)
P.24-30



グラフ総覧(3月)
P.31-35



3月のデータ
P.36-38



15週のデータ
P.39-51



発生動向総覧

2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

< 第15週コメント > 4月18日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

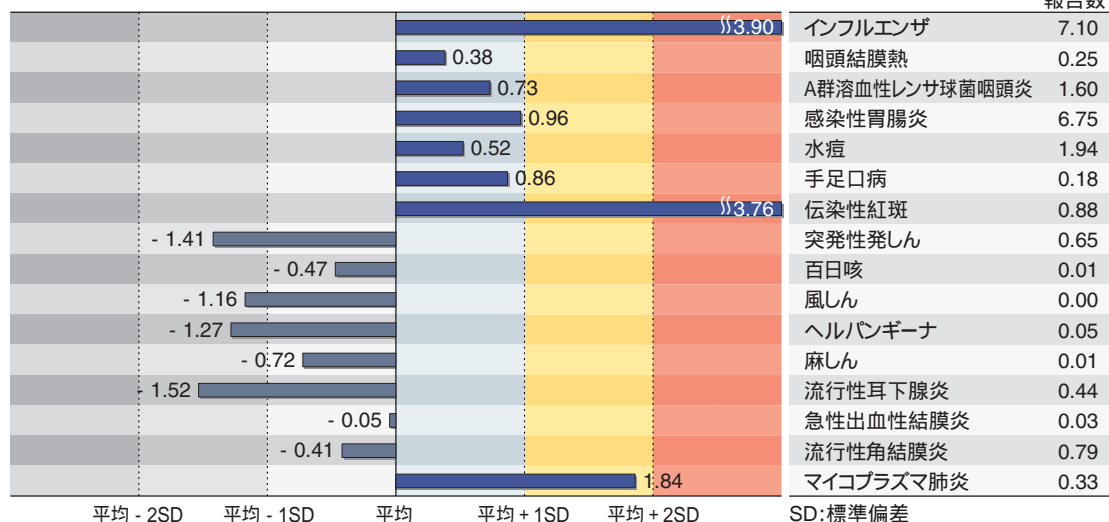
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核 98例
- 3類感染症: 細菌性赤痢 10例
 - (感染地域: 埼玉県6例*、インド2例、カンボジア1例、フィリピン1例)
 - *知的障害児施設における集団発生
 - 腸管出血性大腸菌感染症 13例(うち有症者12例、HUS 2例を含む)
 - 感染地域: 石川県3例、栃木県1例、東京都1例、福井県1例、岐阜県1例、京都府1例、大阪府1例、鳥取県1例、島根県1例、高知県1例、宮崎県1例
 - 年齢群: 10歳未満(7例)、10代(1例)、30代(1例)、50代(3例)、70代(1例)
 - 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(4例)、O157 VT2(2例)、O26 VT1(1例)、O125 VT1(1例)、O146 VT2(1例)、その他/不明(4例)
- 4類感染症: A型肝炎 3例
 - [感染地域: 国内(都道府県不明)1例、ペルー1例、タイ/バングラデシュ1例]
 - エキノコックス症 1例(多包条虫_感染地域: 北海道)
 - デング熱 1例(感染地域: インドネシア/インド)
 - マラリア 3例
 - 三日熱1例(感染地域: ナイジェリア)
 - 卵形1例(感染地域: ウガンダ)
 - 熱帯熱1例(感染地域: ケニア)
 - レジオネラ症 3例(すべて肺炎型)
 - 年齢群: 50代1例、60代1例、70代1例
 - 感染地域: 京都府1例、兵庫県1例、国外(国不明)1例
 - レプトスピラ症 1例(感染地域: 東京都、感染源: ネズミ)
- 5類感染症: アメーバ赤痢 5例(すべて腸管アメーバ症)
 - 感染地域: 国内4例、香港1例
 - 感染経路: 経口1例、性的接触2例(同性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明2例
 - ウイルス性肝炎 1例
 - [B型_感染経路: 性的接触(異性間・同性間不明)]
 - 急性脳炎 1例[病原体不明(1歳)]
 - クロイツフェルト・ヤコブ病 2例(とともに孤発性プリオン病古典型)
 - 後天性免疫不全症候群 15例(無症候10例、AIDS 4例、その他1例)
 - 感染地域: 国内14例、ブラジル1例
 - 感染経路: 性的接触14例(異性間4例、同性間9例、異性間・同性間不明1例)、不明1例
 - ジアルジア症 1例(感染地域: 国内)
 - 梅毒 6例
 - (早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、晩期顕症2例、無症候2例)
 - 破傷風 1例(40代)

(補)他に報告遅れとして、細菌性赤痢4例(感染地域: インド2例、ベトナム1例、カンボジア1例)、E型肝炎1例(感染地域: 大阪府、感染源: 生豚肉)、急性脳炎8例[A型インフルエンザウイルス4例(0歳、3歳、7歳2例)、ノロウイルス2例(2歳、6歳)、病原体不明2例(20代、70代)]、髄膜炎菌性髄膜炎1例(感染地域: 国内)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: VanC_菌検出検体: 胆汁)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第15週)



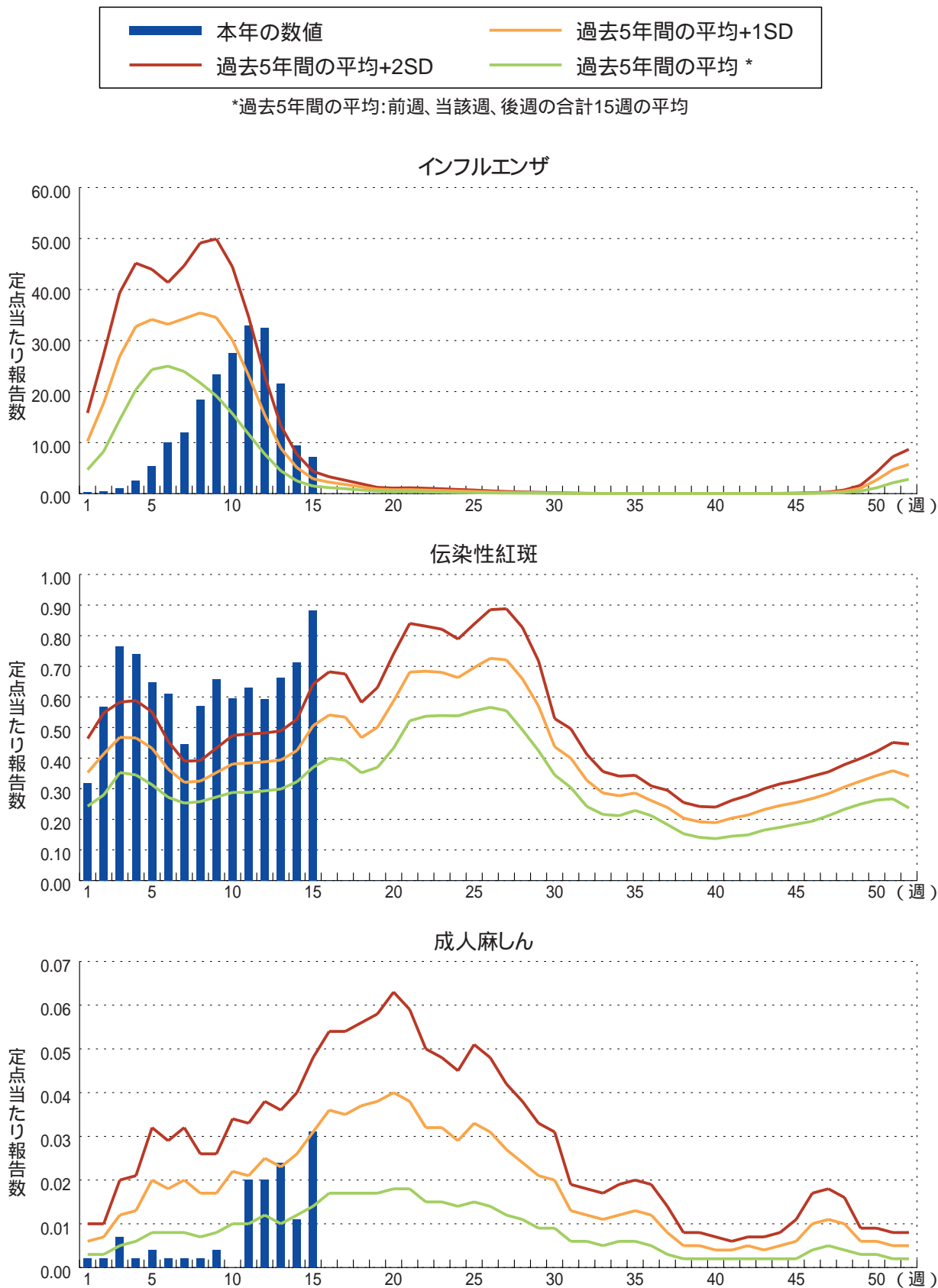
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第12週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(18.1)、青森県(15.6)、石川県(15.1)、宮崎県(14.9)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は317例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約81%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(0.79)、島根県(0.70)、鳥取県(0.58)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(4.7)、石川県(3.1)、北海道(3.1)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(16.7)、宮崎県(12.4)、大分県(10.8)が多い。水痘の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では宮崎県(4.7)、富山県(3.7)、佐賀県(3.6)が多い。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(1.3)、佐賀県(1.3)、鹿児島県(1.2)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では富山県(3.8)、石川県(3.2)、長野県(1.9)、北海道(1.9)が多い。百日咳の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では長野県(0.07)、栃木県(0.06)、千葉県(0.05)、徳島県(0.05)が多い。風しんの報告数は微減した。都道府県別では北海道、埼玉県、京都府、大阪府から各1例の報告であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では岩手県(0.33)、長崎県(0.18)、福岡県(0.15)が多い。麻しんの報告数は3週連続で増加した。都道府県別では東京都10例、埼玉県9例、茨城県、神奈川県から各3例、香川県2例、秋田県、栃木県、千葉県、新潟県、長野県、愛知県、鹿児島県から各1例の報告があった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では新潟県(1.6)、青森県(1.3)、秋田県(1.1)、三重県(1.1)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(3.4)、群馬県(1.9)、青森県(1.2)が多い。成人麻しんの報告数は14例と増加し、東京都7例、神奈川県3例、埼玉県2例、宮城県、茨城県から各1例の報告があった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～15週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



3月コメント

性感染症について(4月11日集計分) 性感染症定点数: 953

(産婦人科・産科・婦人科: 456、泌尿器科: 382、皮膚科102、性病科13)

月別推移

2007年3月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.51(男1.12、女1.39)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.87(男0.36、女0.52)、尖圭コンジローマが0.56(男0.30、女0.26)、淋菌感染症が0.92(男0.76、女0.16)であった。

男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマは男女ともに増加し、淋菌感染症は男性で増加、女性で減少した(31～34ページ「グラフ総覧」参照)。男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症では男性で平均-1標準偏差(SD)、女性で-2SDを下回り、淋菌感染症では男性で-2SDを、女性で-1SDを下回った(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(3月)

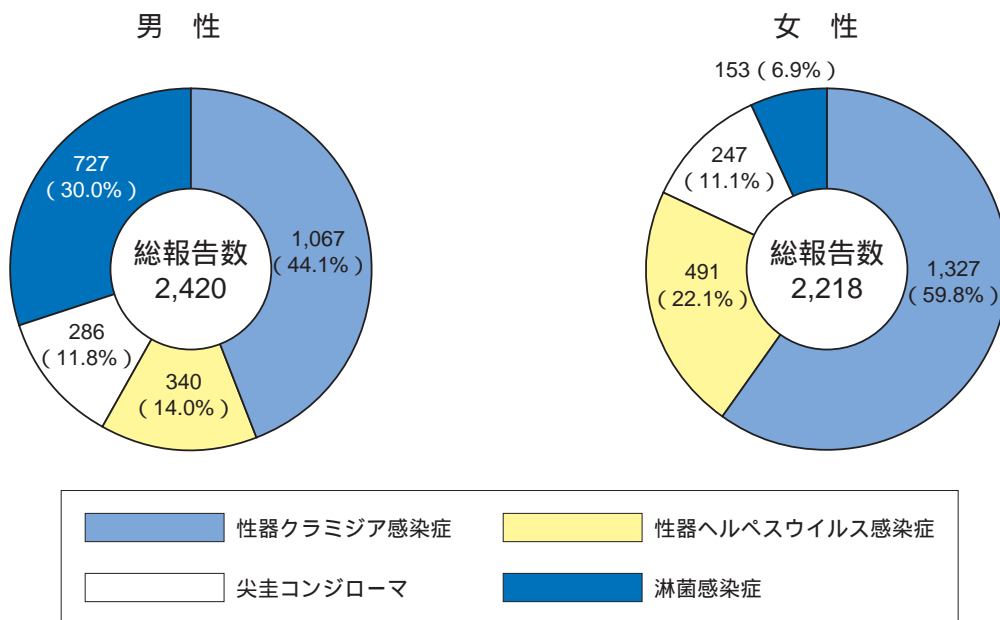
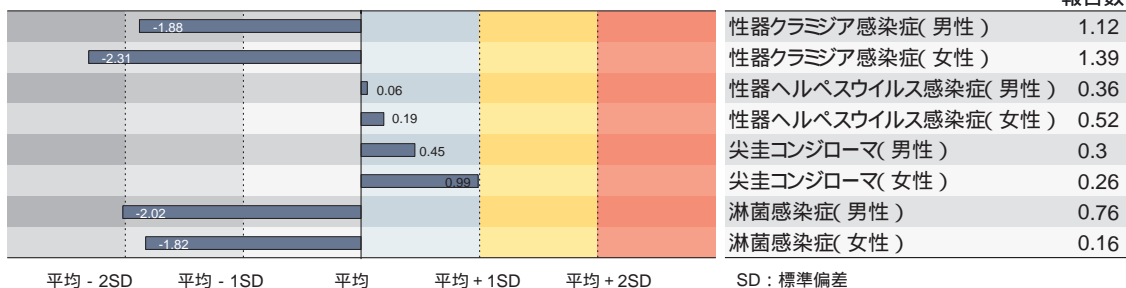


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(3月) 定点当たり報告数



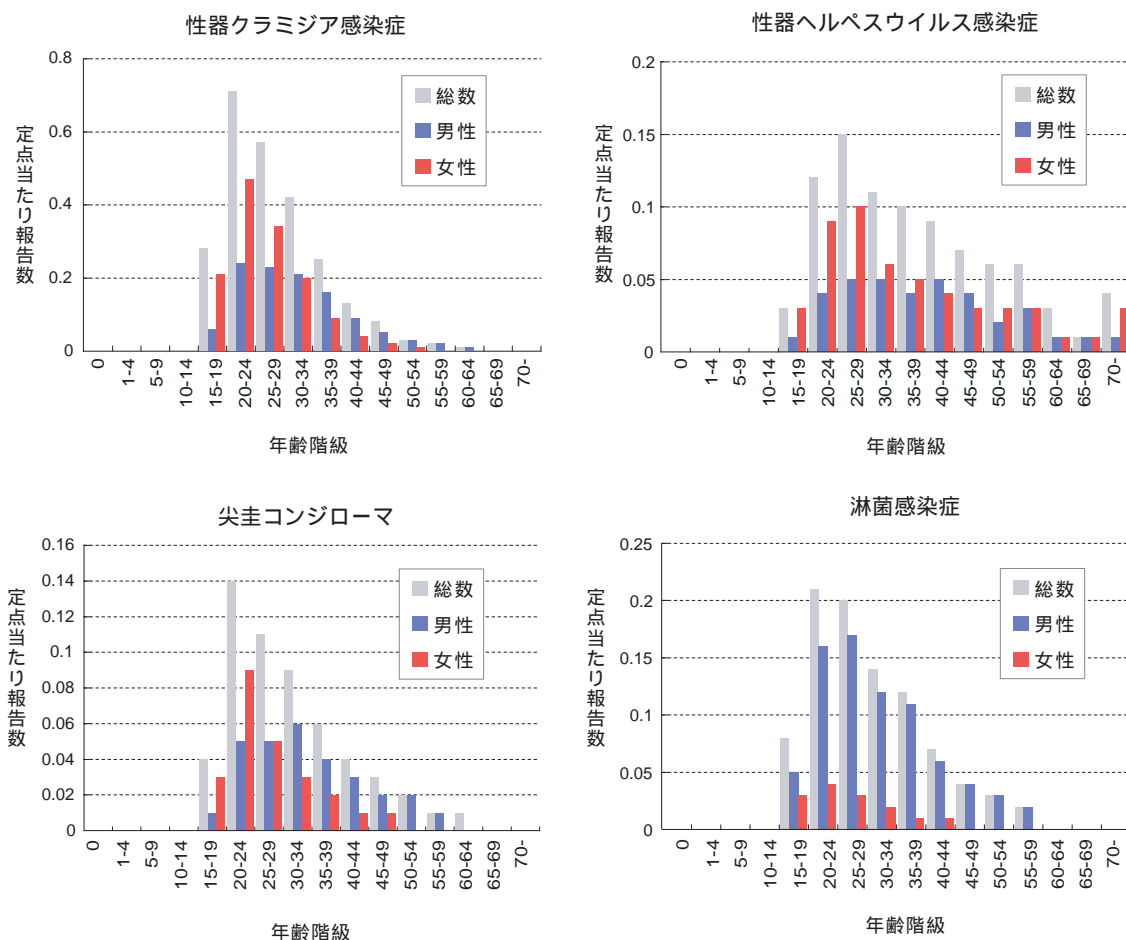
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフ上に表現した。

男女別・年齢階級別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)にみた定点当たり報告数のピークは、男性では性器クラミジア感染症が20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症が25～29歳、30～34歳及び40～44歳、尖圭コンジローマが30～34歳、淋菌感染症が25～29歳であったが、女性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症が20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症が25～29歳であり、女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症では男女ともに、ピーク以降、年齢が高くなるに従って減少傾向が顕著であり、男性では60代以降、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症では男女ともに、50代以降の報告も少なくない。

年齢群毎にみた男女の比較では、淋菌感染症では全ての年齢群において男性が女性より多いが、性器クラミジア感染症では15～29歳、性器ヘルペスウイルス感染症では15～39歳および50～54歳、70歳以上、尖圭コンジローマでは15～24歳の年齢群において、女性が男性より多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

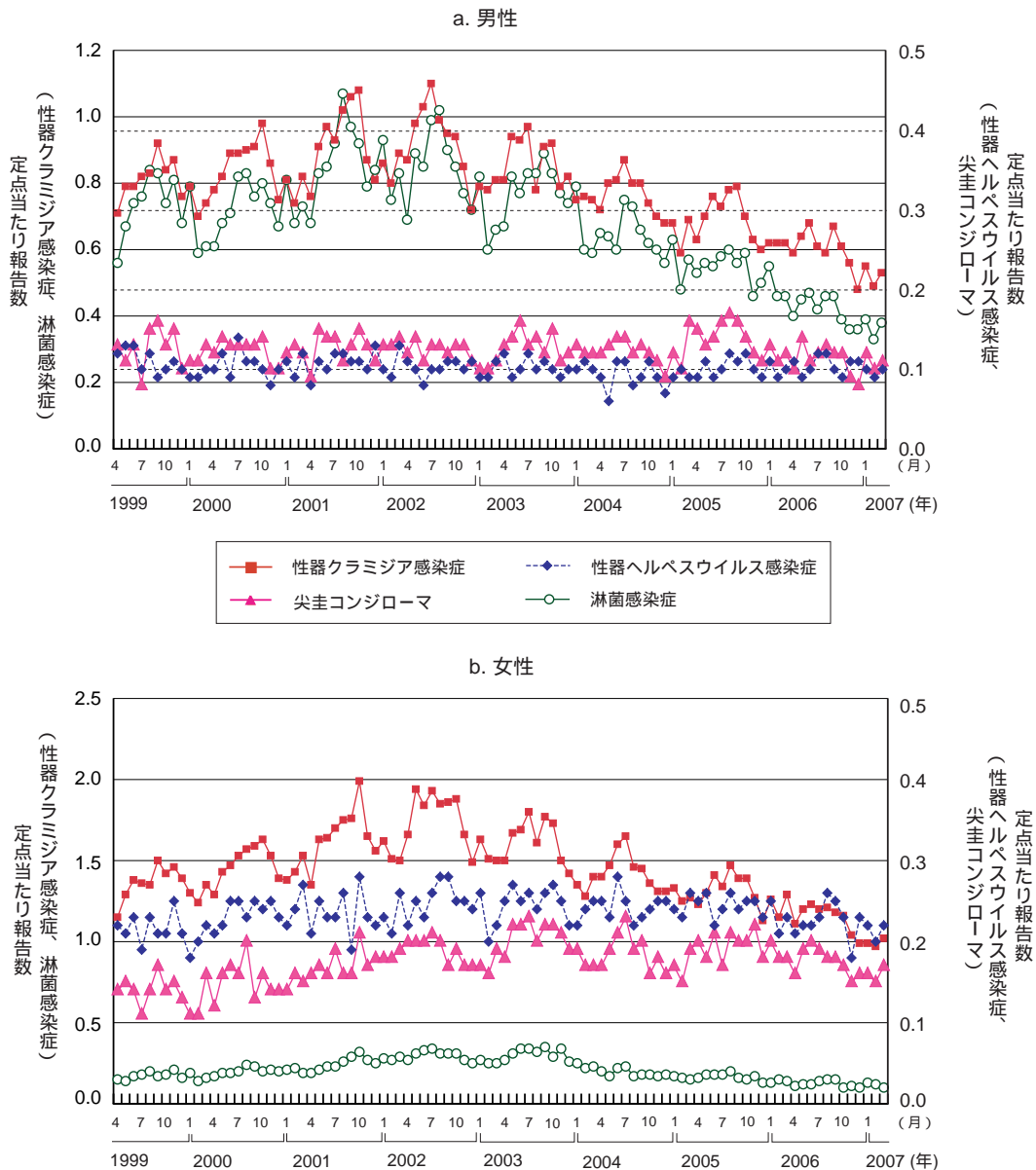
図3. 性感染症の性別・年齢階級別分布(3月)



若年齢層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。2001年以降、男女ともに性器クラミジア感染症と淋菌感染症は減少傾向がみられ、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマはほぼ横ばい傾向である。前月との比較では、男性では4疾患すべてが増加し、女性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマは増加し、淋菌感染症は減少した。

図4. 若年齢層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2007年3月)



薬剤耐性菌感染症について(4月11日集計分) 基幹定点数(3月): 458

月別

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.26(前月:4.14、前年同月:4.01)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。3月は前月より増加し、過去7年間の同月との比較では上位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.78(前月:0.79、前年同月:0.97)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。3月は前月とほぼ同じで、過去7年間の同月との比較では下位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.10(前月:0.10、前年同月:0.08)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。3月は前月と変わらず、過去7年間の同月との比較では中位に属した。

年齢階級別

MRSA感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の67%を占めている(図1)。

PRSP感染症...小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の46%を占める一方、70歳以上が全体の28%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の62%を占めている(図3)。

性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症...男:女=2.0:1

PRSP感染症...男:女=1.8:1

薬剤耐性緑膿菌感染症...男:女=4.0:1

都道府県別

MRSA感染症...定点当たり報告数は秋田県(7.5)、高知県(7.0)、栃木県(6.7)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は千葉県(5.4)、福井県(3.0)、沖縄県(2.3)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...報告総数が45件のうち約半数(20件)が和歌山県からの報告である。その他、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

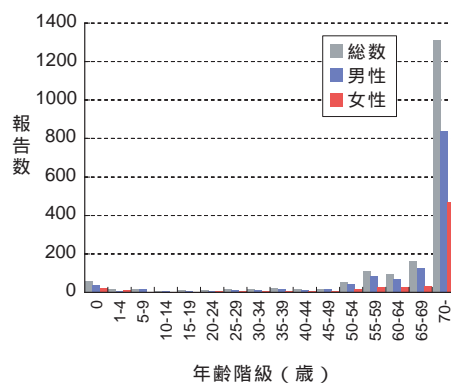


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

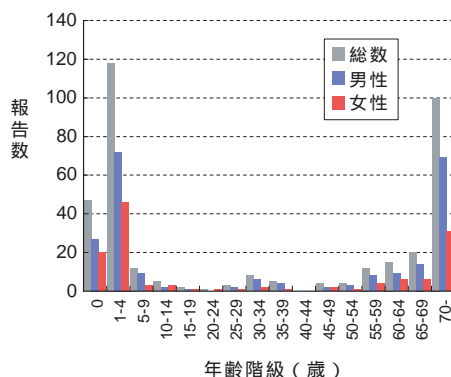
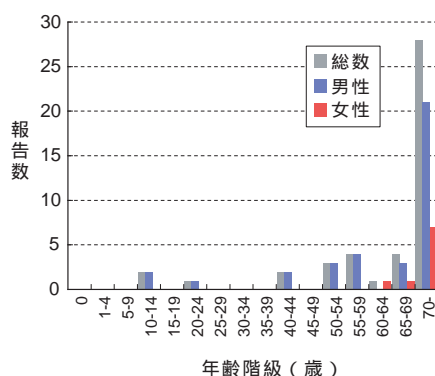


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

麻疹

麻疹は麻疹ウイルス(Paramyxovirus科Morbillivirus属)によって引き起こされる感染症であるが、空気感染(飛沫核感染)、飛沫感染、接触感染と様々な感染経路を示し、その感染力は極めて強い。麻疹ウイルスに免疫を持たないヒトが同ウイルスに曝露・感染した場合、10日間前後の潜伏期間を経て前駆期(カタル期: 38 前後の発熱、倦怠感、咳・鼻水等の上気道炎症状、結膜炎症状が2～4日間続く。経過中、頬粘膜の臼歯対面付近にコプリック斑が出現する)、発疹期(一旦体温が下降した後39.5 以上の高熱、頭部・顔面から四肢末端にまで広がる不整形斑状の発疹が出現し、3～4日間続く)、回復期(解熱し、発疹は退色し、全身状態が改善する)と続き、合併症のない場合は軽快していく。合併症には肺炎、脳炎、中耳炎、クループ症候群、心筋炎、更には亜急性硬化性全脳炎(SSPE)等がある。先進国では致死率は低下しているものの、合併症発症率、入院率はわが国においても高く、未だ重篤な疾患であることには変わりはない。一度典型的な麻疹を発症した者は、通常は再び麻疹を発症することはないと考えられる。また、生ワクチンである麻疹ワクチンの有効性は95%以上と高く、獲得された免疫の持続期間も長期に渡ると考えられている。

しかしながら、近年麻疹発症者数が大きく減少したことによって、麻疹ウイルスに曝露・感染する機会が激減し、麻疹に対する免疫のブースター効果(免疫増強効果)を得る機会が少なくなっている。そのため、一部のワクチン既接種者においては麻疹ウイルスに対する免疫が減衰している場合があると思われる。また最近では比較的年長のワクチン既接種者において、修飾麻疹として発症する例がしばしばみられるようになってきており、この場合は潜伏期間の延長や、非典型的な症状を呈する場合も少なくない。麻疹は春から夏にかけて流行する機会が多いが、特に4月から5月にかけては、入学(園)式、始業式、入社式等、多数の者が一堂に会する機会が多く、このような行事をきっかけとした麻疹の集団発生と地域への感染拡大がしばしばみられている。

感染症発生動向調査によると、2007年第15週の全国約3,000カ所の小児科定点からの麻疹の報告数は34(定点当たり報告数0.01)であり、前週の報告数32を更に上回った(図1)。都道府

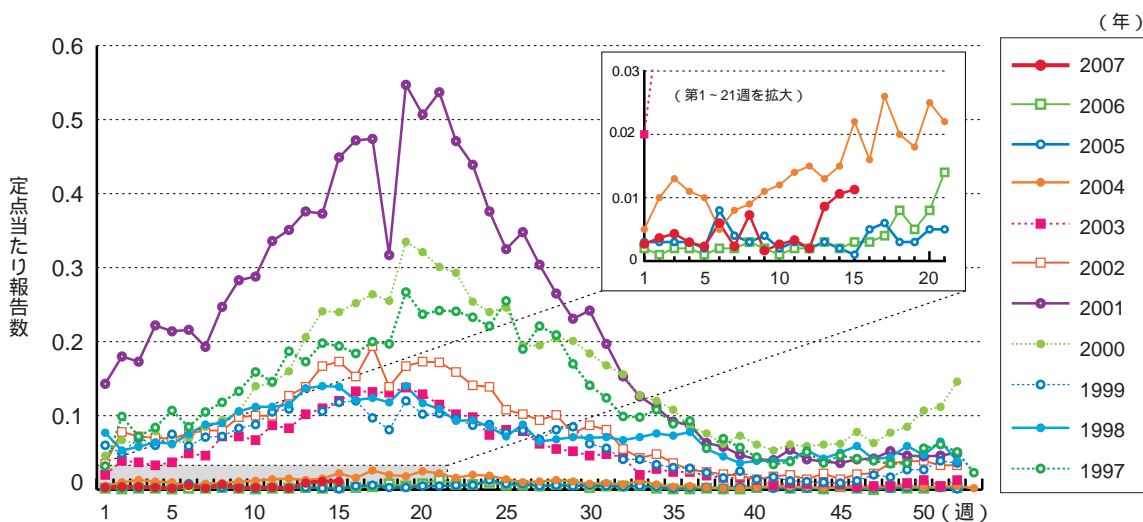


図1. 麻疹の年別・週別発生状況(1997年～2007年第15週)

県別では東京都10、埼玉県9、茨城県、神奈川県から各3、香川県2、秋田県、栃木県、千葉県、新潟県、長野県、愛知県、鹿児島県から各1の順であり、東京都、埼玉県を中心とした関東地域からの報告数は27と多くを占めている。2007年第1週以降の小児科定点からの患者累積報告数は216であり、埼玉県79、東京都38、千葉県15、神奈川県、愛知県各14、大阪府10と埼玉県、東京都を中心とした関東地域や、関東以外では愛知県、大阪府等の大都市圏での患者発生が目立つ(図2)。累積報告数の年齢別割合では、10~14歳(28.4%)、0歳(17.1%)、1歳(17.1%)、8~9歳(9.5%)の順であり、例年と比べると0歳児、1歳児を中心とした乳幼児の割合が減少している一方で、10~14歳を中心とした比較的年長者の割合が増加している(図3)。

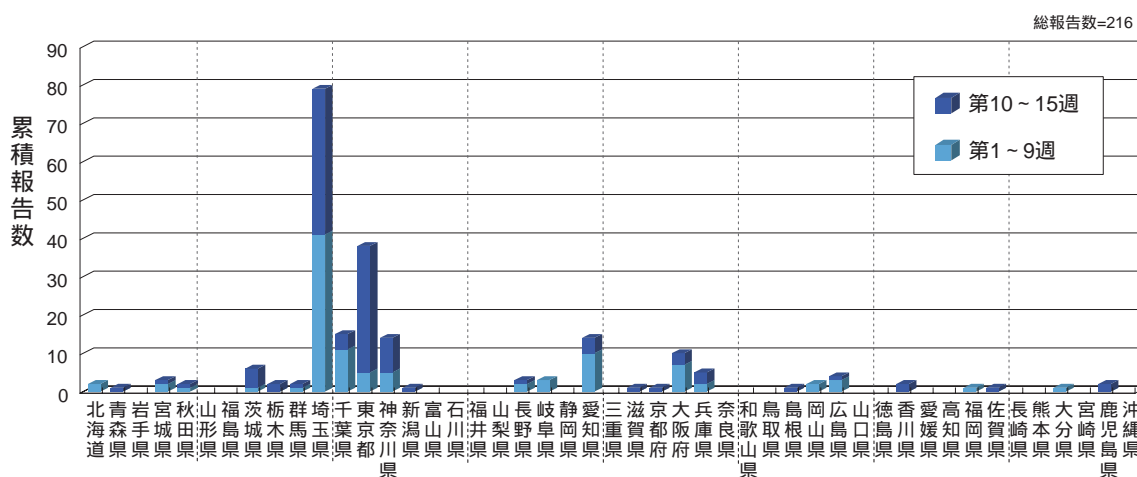


図2. 麻しんの都道府県別累積報告状況(2007年第1~15週)

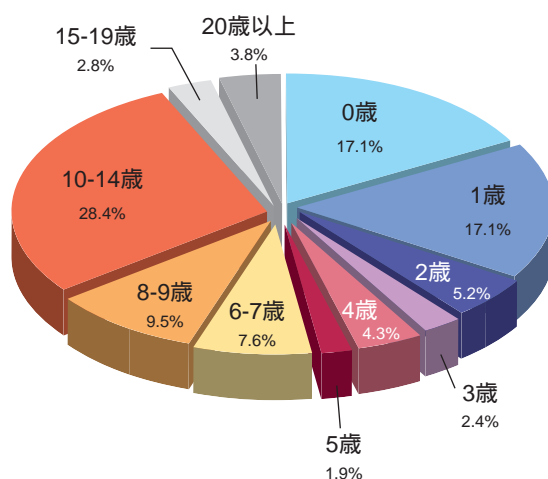


図3. 麻しんの報告症例の年齢群別割合(2007年第1週 ~ 第15週)

一方、第15週の全国約450カ所の基幹定点からの成人麻しん(届出対象は15歳以上)の報告数は14(定点当たり報告数0.03)となり、2004年以降最多であった第13週の報告数11を更に上回った(図4)。2007年第1週から15週までの累積報告数は61であり、東京都26、神奈川県9、宮城県8、埼玉県6、茨城県4と東京都や神奈川県を中心とした関東地域や宮城県からの報告が多い。また、第10週以降の報告数は48であり、3月以降に急増している(図5)。累積報告の年齢別では20～24歳(34.9%)、25～29歳(22.2%)、15～19歳(19.0%)となっており、20代の報告数が半数以上を占めている(図6)。

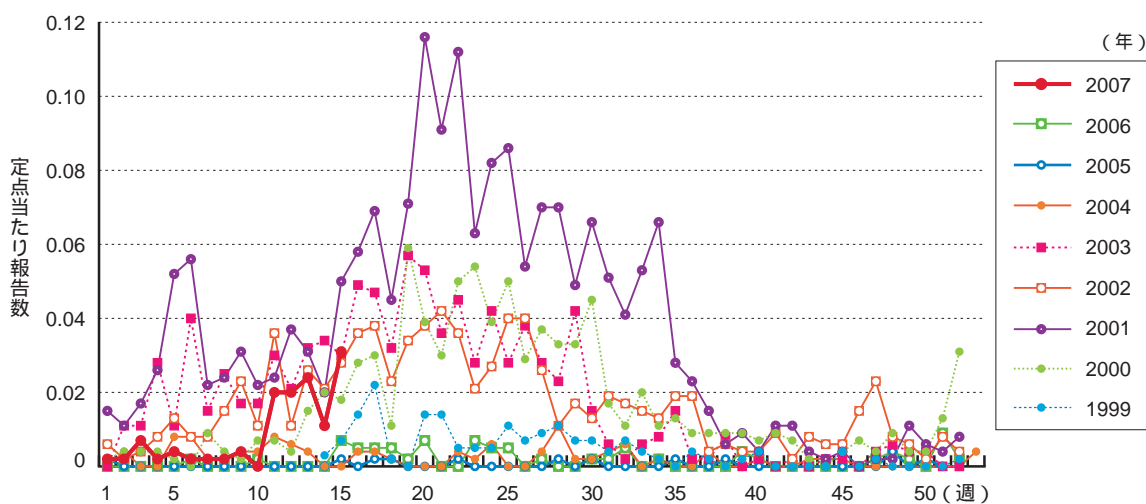


図4. 成人麻しんの年別・週別発生状況(1999年～2007年第15週)

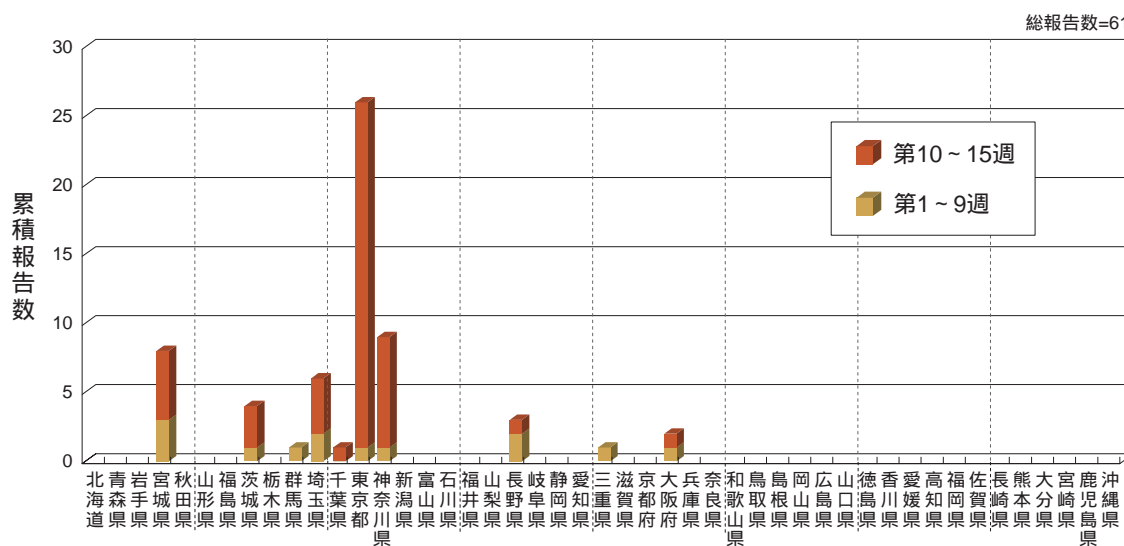


図5. 成人麻しんの都道府県別累積報告状況(2007年第1～15週)

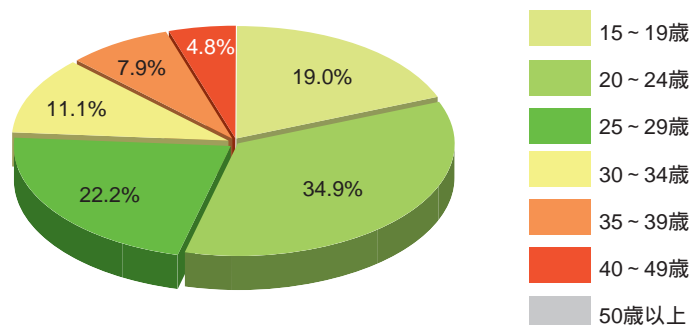


図6. 成人麻疹の報告症例の年齢群別割合(2007年第1週～第15週)

埼玉県、東京都を中心とした関東地域では麻疹の流行が継続している。学校、企業等の入学(園)式、始業式、入社式等の多数のヒトが一堂に会する行事等による麻疹ウイルスの感染機会の増加の影響もあり、今後4～6月にかけて流行は更に拡大する可能性が高いと危惧される。また、今回の流行は10代、20代での患者発生が多いが、これらの年代の者は従来の流行の中心であった乳幼児と比較するとその活動範囲は広く、またカタル期の段階で麻疹と気付かないままに発熱をおして通学、通勤やその他社会活動等をした場合には、非常に広範囲に麻疹ウイルスの感染を拡大させる可能性が高い。また、麻疹は空気感染する疾患であることから、交通機関内や映画館、レストラン等の建造物の空間内での不特定多数の者からの感染曝露等、感染源が不明の発病者が今後多数発生することも考慮すべきである。

麻疹は国内からの排除(elimination)を目標とすべき疾患であり、地域的な流行は積極的に阻止されなければならない。そのためには、学校、施設等においては、1例でも麻疹患者が発生した場合に迅速かつ適切な対応を実施することが望まれる(「保育園・幼稚園・学校等での麻疹患者発生時の対応マニュアル」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/taiou0610.pdf>)。加えて、麻疹ワクチン未接種で麻疹未罹患の方は、至急ワクチン(麻疹ワクチンもしくは麻疹・風疹混合ワクチン)の接種が勧められる。また、従来の麻疹流行の中心である乳幼児における患者発生の増大を阻止するために、1歳早期(1回目)と学童期前(2回目)のワクチン(麻疹ワクチンもしくは麻疹・風疹混合ワクチン)のより積極的な勧奨が重要である。

以下に、麻疹関連情報として感染症情報センターのホームページに掲載されている主な項目とそのURLを挙げる。麻疹対策として活用いただければ幸いである。

麻疹(国内情報:「医療機関での麻疹の対応について」、「保育園・幼稚園・学校等での麻疹患者発生時の対応マニュアル」等): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>

感染症の話「麻疹」: http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_03/k03_03.html

「麻疹・風疹混合ワクチンを1歳のお誕生日のプレゼントにしましょう」ポスター:

<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn04.html>

「小学校入学準備に2回目の麻疹・風疹ワクチンを!」ポスター:

<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn07.html>

2006年度第2期麻疹・風疹ワクチン接種に関する全国調査 - 2006年10月1日現在中間評価 - : <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3252.html>

麻疹発生DB(データベース): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/meas-db.html>



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

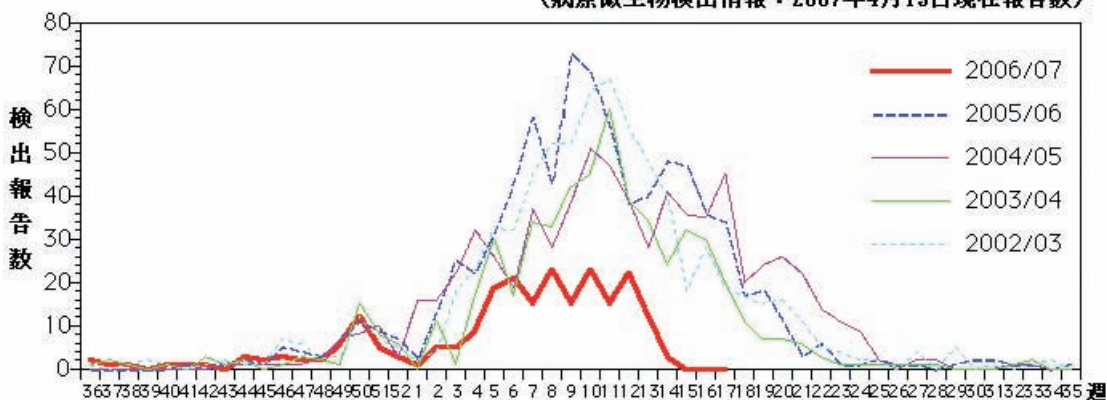
各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年4月19日現在報告分)

感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン

A群ロタウイルスの報告が例年同様冬季から春季に増加しつつあり、2006年第36週からの累計では230件が、愛媛県28件、千葉県25件、東京都、愛知県各22件、京都府18件、神奈川県16件、奈良県、島根県、熊本県各10件、静岡県、滋賀県、香川県、佐賀県各8件など27都府県から報告されている。

週別ロタウイルスの検出報告数、過去4シーズンとの比較、2002/03-2006/07シーズン
(病原微生物検出情報：2007年4月19日現在報告数)

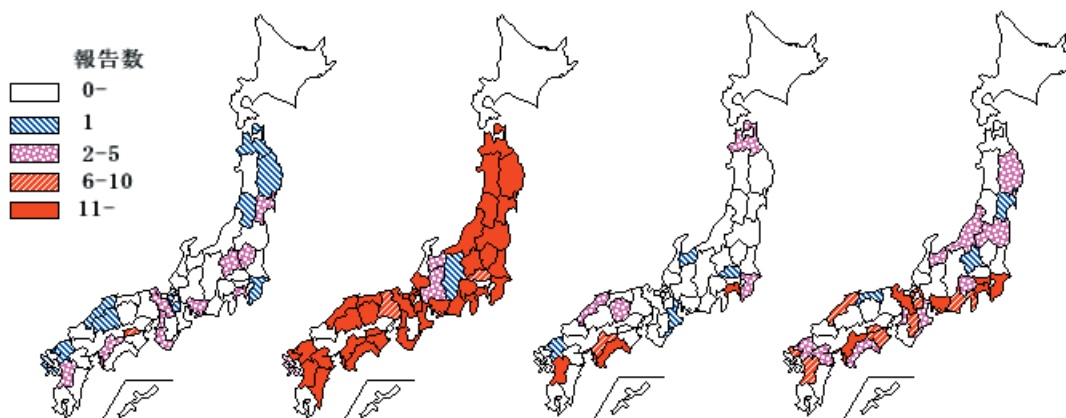


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2006/07シーズン
(病原微生物検出情報：2007年4月19日現在報告数)



Noro GI (48例) Noro GII (3267例) Sapo (62例) Rota A (230例)

* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

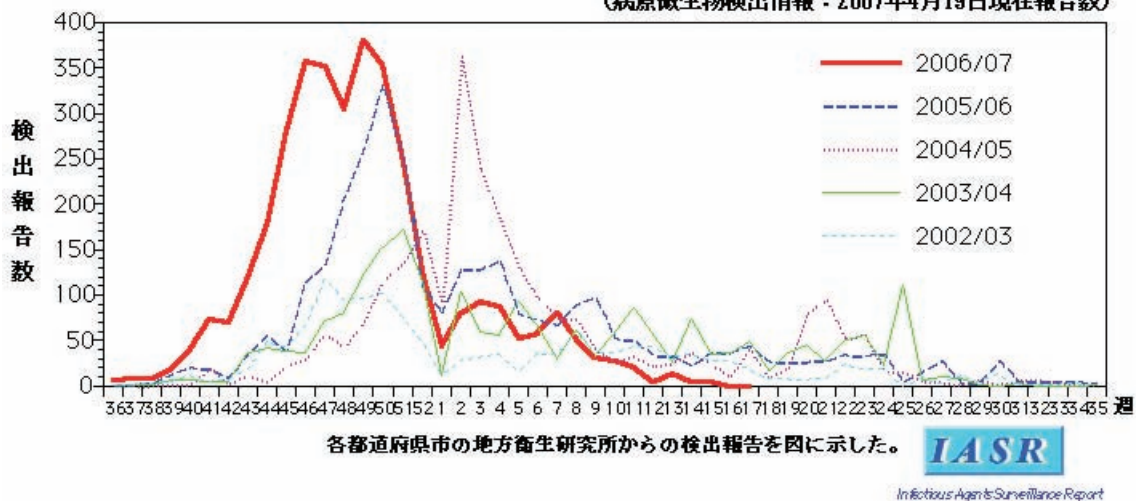
ノロウイルスの報告は例年より早く2006年第40週より増加し、第36週から2007年第15週までの累計ではノロウイルスgenogroup IIが3,267件となり、2005/06シーズン同期間の報告数(2,323件)を大きく上回っている。その他にgenogroup I 48件、サポウイルス62件が報告されている。

ノロウイルスgenogroup IIは大阪府413件、神奈川県289件、滋賀県268件、岩手県259件、京都府247件、愛媛県207件、広島県174件、静岡県153件、高知県120件、岡山県102件など40府県から報告されている。genogroup Iは香川県10件、大阪府5件など20府県から、サポウイルスは高知県16件、熊本県13件、神奈川県11件、愛媛県8件など12県から報告されている。

また、ノロウイルスgenogroup IIによる施設内感染、食中毒などの集団発生の報告も大きく増加し、これまでに2006年9月6事例、10月65事例、11月328事例、12月257事例、2007年1月98事例、2月57事例、3月34事例、4月3事例、計848事例が報告されている(このうち10月1事例、11月2事例、12月4事例、3月1事例ではgenogroup IとIIを検出)。検出されたgenogroup IIのノロウイルスについて、さらに遺伝子型別まで実施された226事例中213事例はGII/4と報告されている。他にはGII/2が9事例(11月4事例、12月1事例、1月2事例、2月1事例、3月1事例)、GII/6が1事例(11月)、GII/9が2事例(10月1事例、3月1事例)、GII/13が1事例(2月)で検出されている。

なお、genogroup Iが12事例(10月1事例、11月1事例、12月3事例、1月2事例、2月4事例、3月1事例)で検出され、15事例(11月5事例、12月5事例、1月4事例、2月1事例)のgenogroupは不明である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。

週別SRSV(ノロウイルス、サポウイルス) 検出報告数、過去4シーズンとの比較、2002/03-2006/07シーズン
(病原微生物検出情報：2007年4月19日現在報告数)

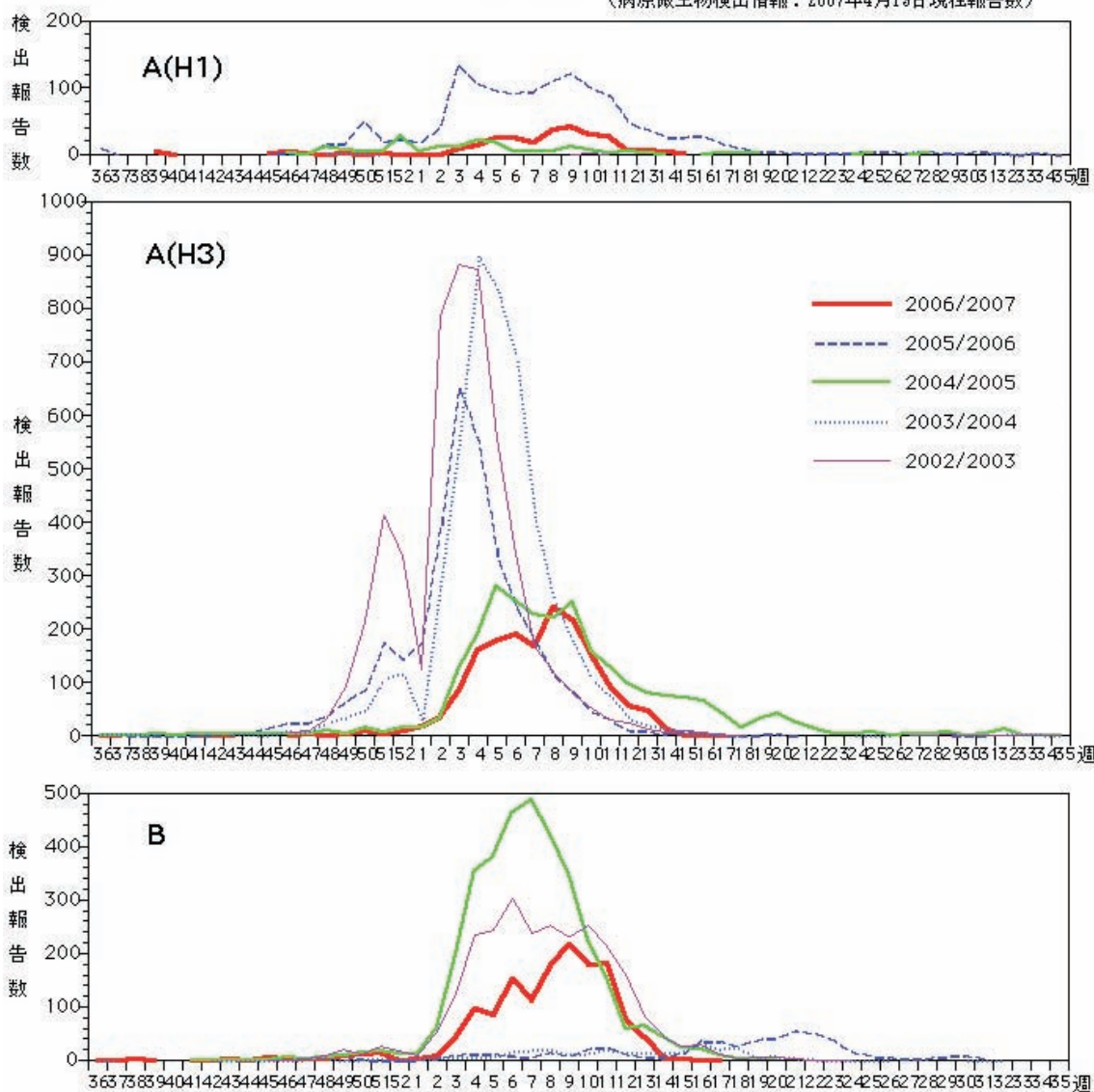


インフルエンザウイルス 2006/07シーズン

例年より遅く2007年に入ってからAH3亜型が増加し始め、第3週以降はB型とAH1亜型も増加し、第9週以降はB型がAH3亜型の報告数を上回っている。

型別週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、過去4シーズンとの比較

(病原微生物検出情報: 2007年4月19日現在報告数)



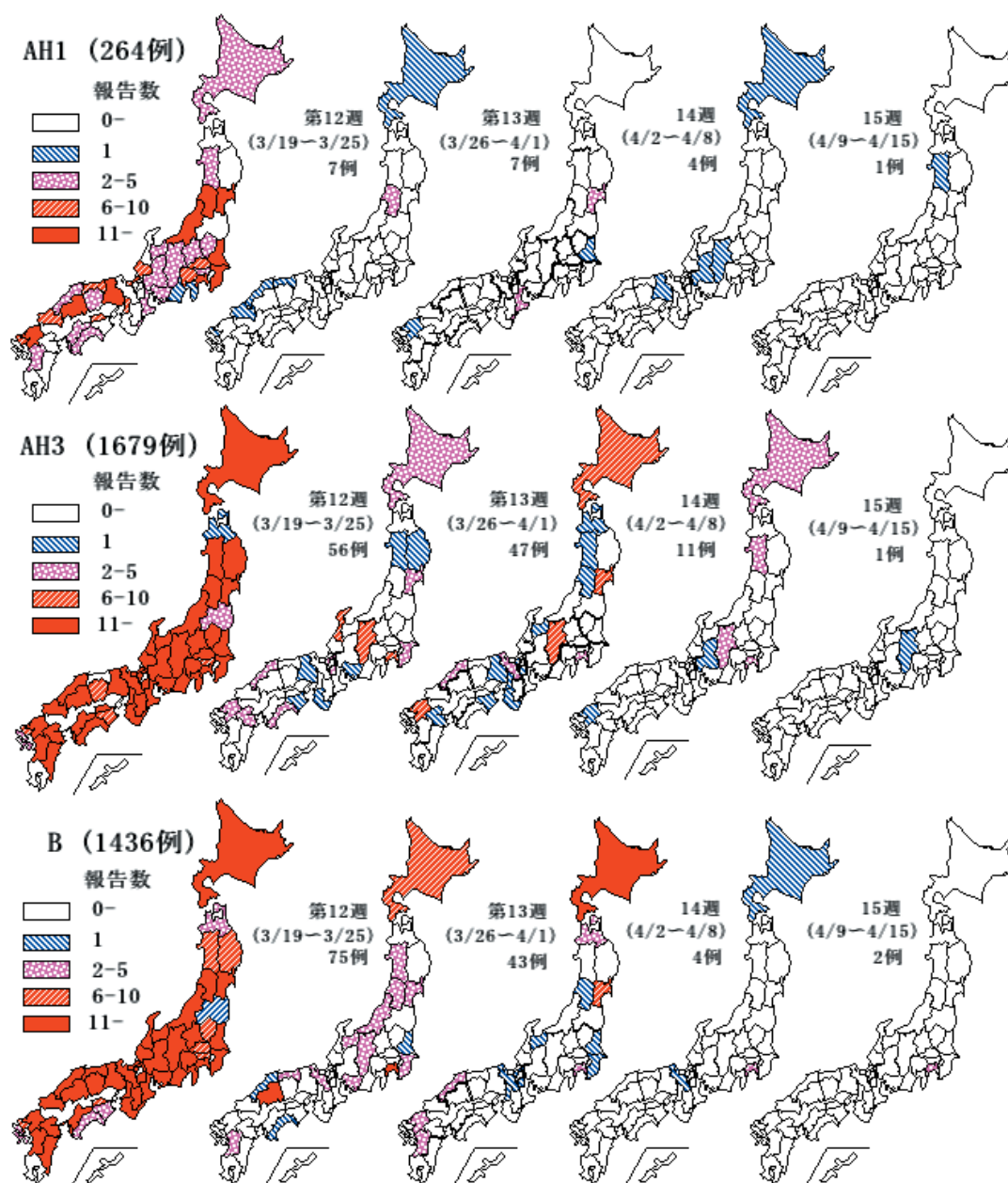
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



2006年第36週からの累計ではAH1亜型が33都道府県から264件、AH3亜型が44都道府県から1,679件、B型が45都道府県から1,436件報告されている(PCR/抗原検出によるAH1亜型2件、AH3亜型12件、B型11件を含む)。

直近の4週間(2007年第12～15週)ではAH1亜型が宮城県3件、北海道、山形県、三重県各2件など14道県から19件、AH3亜型が長野県17件、北海道、神奈川県各13件、福岡県12件、宮城県10件、石川県7件、島根県、大分県各6件、秋田県、滋賀県、高知県各4件など23道府県から115件、B型が北海道21件、神奈川県20件、広島県16件、宮城県11件、山形県、富山県、熊本県各6件、青森県、千葉県各5件、秋田県、長野県、京都府各4件など21道府県から124件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2006/07シーズン
(病原微生物検出情報：2007年4月19日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を因に示した



Infectious Agents Surveillance Report



パラチフス 2006年(2007年3月31日時点)

パラチフスはパラチフスA菌(*Salmonella Paratyphi A*)の感染によって起こる全身性疾患である。パラチフスA菌の感染はヒトに限って起こるので、患者及び無症状病原体保有者の糞便と尿、およびそれらに汚染された食品、水、手指が感染源となる。通常1～3週間の潜伏期の後、39～40の発熱が出現する。主要症状は高熱の持続で、他に特記すべき症状はないことが多い。比較的徐脈(高熱のわりに脈拍数が多くならない)バラ疹、脾腫が3大徴候とされているが、出現率は30～50%台とされる。便秘、時には下痢のみられることもある。合併症として腸出血、腸穿孔があるが、ニューキノロン系薬が使用されるようになってからは稀である。適切な治療がなされないと、再燃・再発や慢性保菌者になることもある。このように、症状はチフス菌(*Salmonella Typhi*)による腸チフスとほとんど同様であり、従来腸チフスに比べて軽症であると言われてきたが、同程度とする報告もある。最近、チフス菌、パラチフスA菌ともに、ニューキノロン系薬低感受性菌の増加が問題になっているので、治療の際には注意が必要である(病原微生物検出情報IASR vol.26 No.4 p89-90, 2005参照 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/26/302/dj3021.html>)。

パラチフスは、1999年4月1日施行の感染症法に基づく二類感染症として、疑似症患者、無症状病原体保有者を含む症例の届け出が、診断した全ての医師に義務づけられている(注)。過去の年間累積報告数は、2000年20例、2001年22例、2002年35例、2003年44例、2004年91例、2005年20例で、2006年の報告数(診断週が2006年第1～52週で、2007年3月31日までに報告されたもの)は26例であった。腸チフスがほぼ同数で推移しているのに比し、パラチフスは2001年に以降増加経過が認められ、2004年の報告数は前年のほぼ2倍を示し、腸チフスの報告数を上回った。しかしその後、2005年には著減し、2006年も明らかな増加は認められなかった(図1)。

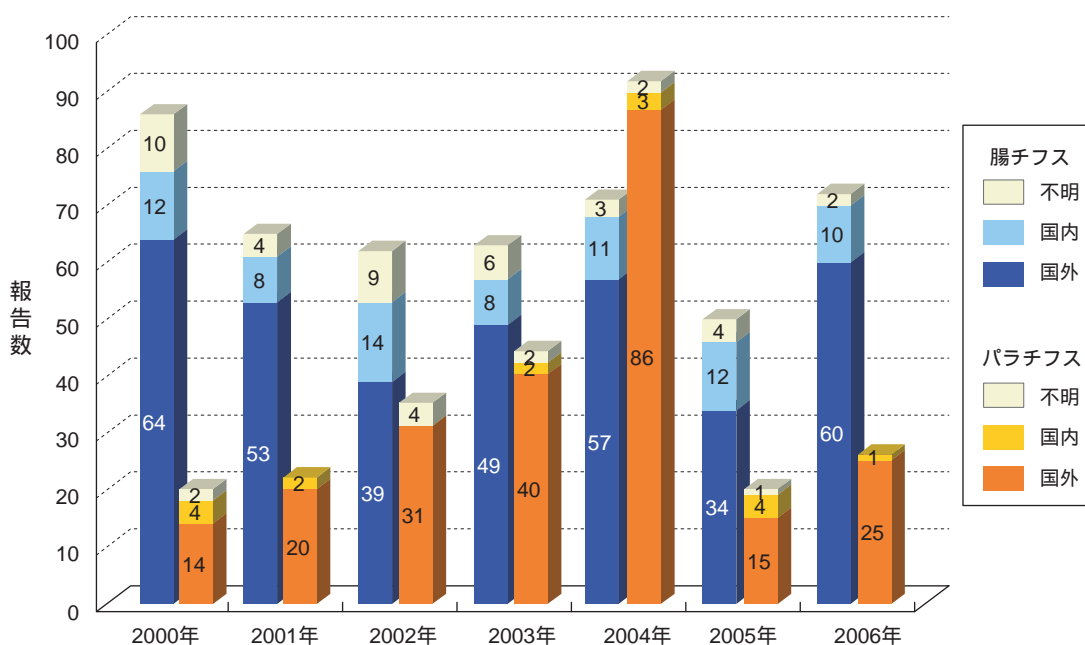


図1. 腸チフス・パラチフスの年別・推定感染地域別発生状況(疑似症を含む)

2006年の26例の報告はすべて患者で、疑似症、無症状病原体保有者の報告はなかった。性別では男性17例、女性9例で、年齢中央値30.5歳(9 ~ 62歳)であった。確定または推定として報告された感染地域は、国内1例、国外25例であった。死亡例の報告はなかった。

病原診断は細菌培養により行われているが、その検体の種類は、血液21例、便3例、尿1例、小腸生検組織1例であった。

国内を感染地域とする1例は20代男性で、5月に発症していた(図2、図3)。感染源は特定されず感染原因・経路は不明であった。

国外を感染地域とする25例(男性16例、女性9例)について、年齢群別にみると、10歳未満1例、20代11例、30代7例、40代3例、50代2例、60代1例(年齢中央値32歳)で、男女ともに20 ~ 30代が多かった(図2)。発症月別にみると、4月(5例)、次いで3月(3例)、9月(3例)がやや多かった(図3)。感染地域別にみると南アジアが19例で73%を占めた(インド12例、ネパール3例、ミャンマー2例、バングラデシュ2例)。次いで東アジア3例(すべて中国)で、他に東南アジア1例(インドネシア)、東アフリカ1例(セネガル)の報告があった(図4)。

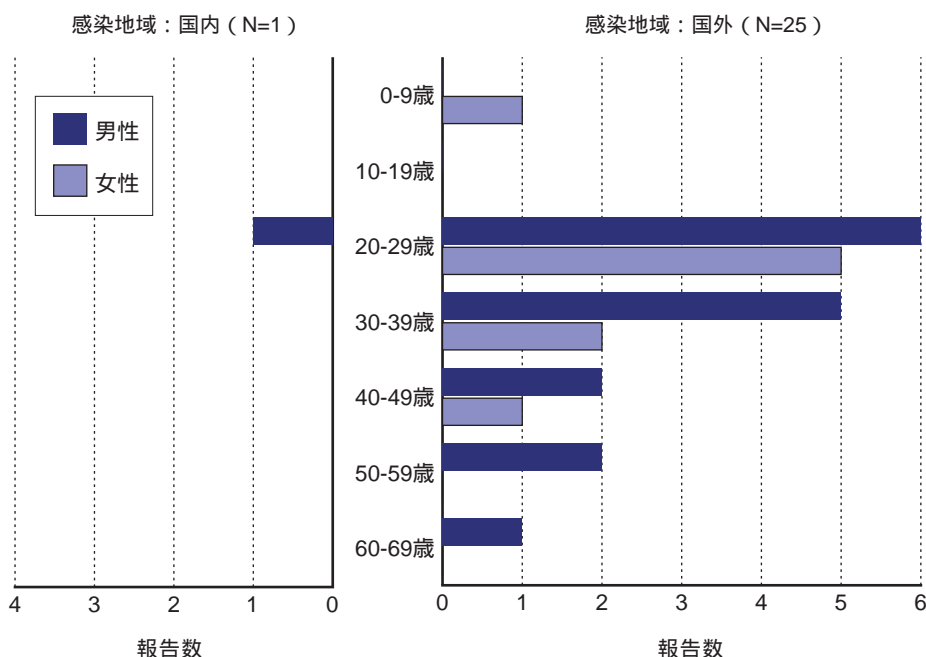


図2. 性別・年齢群別・推定感染地域別に見たパラチフスの報告(2006年)

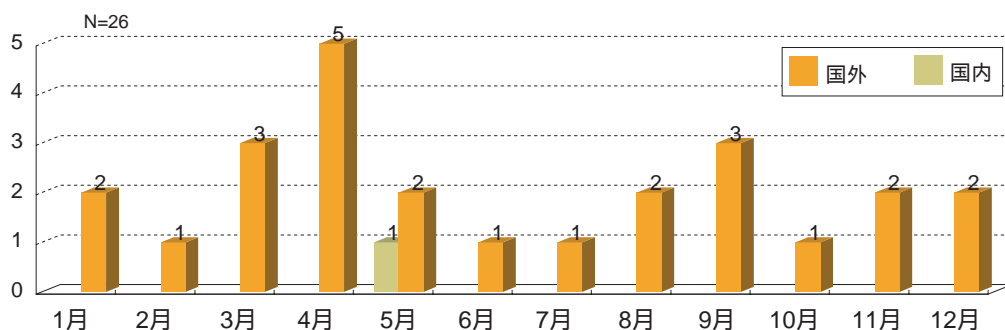


図3. パラチフスの報告症例の推定感染地域別・発症月別分布(2006年1月～12月)

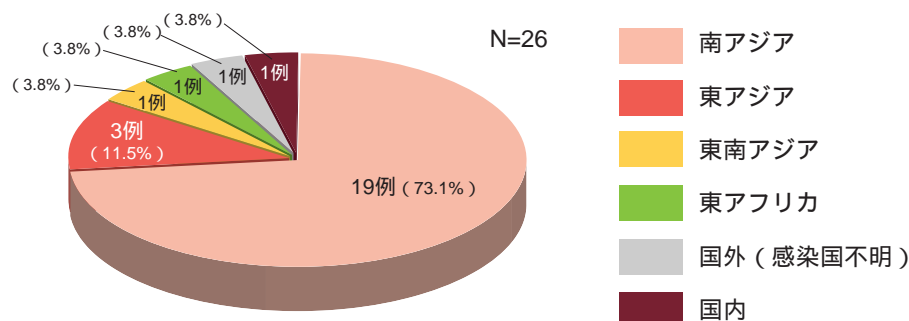


図4. パラチフスの推定感染国の割合(2006年)

流行地へ渡航する場合には、生水、氷、生の魚貝類、生野菜、カットフルーツなどを避けることが肝要である。また、手洗いの励行が重要であり、さらに、無理な旅行日程などによって体調をくずし、抵抗力を落とさないよう心がけることも大切である。

(注)感染症法改正により、2007年4月1日から、コレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスは、腸管出血性大腸菌感染症と同じ三類感染症に変更され、患者及び無症状病原体保有者が届出対象(疑似症患者は対象外)である。

同一利用施設(フィットネスクラブ)で感染したレジオネラ症の2例 - 新潟市

1. はじめに

2006(平成18)年12月、市内2医療機関から2名のレジオネラ症患者発生届が新潟市保健所に提出され、分離された菌のパルスフィールド・ゲル電気泳動(PFGE)による検索の結果、同一利用施設で感染したことが判明した事例を経験したので、患者経過と保健所の対応を中心に報告する。

2. 症例1

患者は58歳の男性。高血圧症で内服治療中。喫煙歴はなし。

現病歴(保健所の発生届け受理日をA日として記載): 2006(平成18)年A - 15日頃より湿性咳嗽、軽い倦怠感を自覚していたが、近所のBフィットネスクラブに通い、ジャグジーを使用していた。A - 6日、発熱をきたし、その後咳嗽が増強し、A - 4日、近医内科を受診した。内服薬(セフェム系抗菌薬など)を処方されたが改善せず、A - 2日、休日急患センターを受診したところ、SpO₂低下が認められ、C病院に紹介され入院した。肺炎の診断でセフェム系抗菌薬点滴投与をうけたが呼吸困難は増悪し、同日D病院へ緊急搬送された。入院時血液検査でWBC9,900/ μ l、CRP 25.9mg/dl、胸部レントゲン写真では浸潤影がほぼ全肺野を占めており、急性呼吸促進症候群と診断され、気管内挿管・人工呼吸器管理となり、画像所見、病歴からレジオネラ肺炎を念頭に集中治療が開始された。入院当日に施行された尿中抗原検査でレジオネラ抗原陽性であり、同日採取された吸引痰からは、D病院検査室で行われた検査で*Legionella pneumophila* SG1(血清群1)が分離された。

保健所の対応: A + 1日、保健所職員が主治医へ連絡し、患者容態を確認し、菌株提供を依頼した。患者の容態から、実際の調査等は患者が回復するまで保留とした。A + 6日、患者が抜管されるまで回復したため、調査を開始した。A + 8日、フィットネスクラブのジャグジー等の検査を施行し、施設への指導「1)循環配管等を含む当該浴槽等の洗浄・消毒、2)消毒後の細菌検査終了までの間、当該浴槽使用禁止、3)利用者への啓発」を行った。また、患者自宅を訪問し、風呂の検査および消毒指導を行った(自宅風呂浴槽からレジオネラ属菌は検出されなかった)。A + 13日、フィットネスクラブ浴槽水の検査結果がレジオネラ属菌陽性(*L. pneumophila* SG1: 90 CFU/100ml)であったとの新潟市衛生試験所からの報告を受け、保健所は報道機関にレジオネラ症発症者が利用した入浴施設名、浴槽水の検査結果、保健所の指導と実施した衛生措置の内容について公表した。施設浴槽水由来菌株と患者由来菌株との遺伝子配列につき、PFGE法での検査を新潟市衛生試験所から新潟県保健環境科学研究所へ依頼し、A + 21日、同一遺伝子パターンとの結果を得た。この結果をふまえ、再度当該入浴施設に対し指導を徹底し、保健所が当分の間(6カ月程度)月2回程度の立ち入り検査を実施し、管理記録簿と遊離塩素濃度の確認を行うこととした。

3. 症例2(届出受理日はA + 15日)

患者は70歳男性で、糖尿病、心房細動で通院内服治療中。喫煙歴はなし。

現病歴(症例1の発生届け受理日をA日として記載): 2006(平成18)年A + 10日、38.9 の発熱、風邪症状にて近医を受診。内服薬を処方され、翌日にはいったん解熱したが、A + 14日、呼吸困難を自覚し近医を受診したところ、胸部レントゲン写真で左肺炎を指摘され、E病院を紹介され受診した。入院をすすめられたがいったん帰宅し、翌日A + 15日に入院した。入院時血液検査でWBC 10,330/ μ l、CRP 39.02mg/dl、尿検査で尿蛋白(2+)、糖(4+)、ケトン体(2+)、潜血(2+)であり、尿中抗原検査(イムノクロマト法)レジオネラ陽性でレジオネラ肺炎と診断された。患者は市内Bフィットネスクラブでほぼ毎日入浴しており、最近この施設の利用者からレジオネラ症患者が出たことを知っていた。

保健所の対応: A + 15日、発生届を受理し、翌日、保健所職員が患者の経緯、状態等の調査を実施し、医療機関から喀痰検体が提出された。A + 17日、自宅風呂の検査を施行し、*L. pneumophila*以外のレジオネラ属菌が検出された。家人に専門業者による消毒を勧め、実施されたことを後日確認した。A + 43日、症例1の調査で分離されたフィットネスクラブ浴槽水由来菌株と今回の患者喀痰由来菌株の遺伝子配列が一致したとの報告を受け、直ちに保健所から施設へ、A + 45日には主治医および患者へ連絡した。

4. 最後に

今回報告した2例は、推定感染源と患者の因果関係が証明された新潟市保健所で初めての事例である。これ以前にも患者利用施設からレジオネラ属菌が検出される事例は幾つかあったが、いずれも患者由来菌が分離されておらず、それ以上の調査を行うことができなかった。そこで新潟市保健所は、疫学調査を進めるために必要な患者検体を確保するため、2006(平成18)年7月、新潟市医師会と市内の主な病院に検体確保の協力を求める依頼文書を配布した。今回、患者由来菌を行政が確保し、利用施設と患者検体から分離された菌の遺伝子配列の一致を確認することにより感染源と患者の因果関係を明らかにすることができたのは、このような活動の成果である。今後も医療機関に対する患者届出と検体確保の周知を継続し、協力を求めるとともに、周囲行政機関・検査機関等とも連携し、レジオネラ症に対し取り組んでいきたい。

新潟市保健所

新潟市衛生環境研究所(旧新潟市衛生試験所)

(IASR 2007年5月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

ブルキナファソでの髄膜炎菌感染症流行状況

WHO EPR 2007年4月17日 - 更新2

ブルキナファソ保健省は2007年1月1日から4月8日までの間に、死亡者1,490名を含む髄膜炎菌感染疑い患者22,255名を報告した(致死率7%)。現在、34地区で流行閾値を超えている。すべての流行発生地区において採取された脳脊髄液検体を用いて行われたラテックス検査や培養検査で、髄膜炎菌血清型A群が陽性となった。

現在までに15地域で予防接種キャンペーンが完了し、予防接種対象人数の100%である270万人が接種を受けた。この中には首都のワガドゥグでの100万人も含まれている。予防接種キャンペーンがさらに6地区で行われている。この2価髄膜炎菌ワクチンは、ブルキナファソ保健省によって行われている保安備蓄に加えて、流行性髄膜炎のワクチン供給国際調整グループ(ICG)からも確保している。

予防接種キャンペーンに対する財政支援要請は、国際社会に前向きに捉えられている。欧州委員会人道支援事務局(ECHO)、Medicos del Mundo、国境なき医師団(MSF)、Plan Burkina、スウェーデン国際開発協力機関(SIDA)、UNICEF、国連中央緊急対応基金(CERF)、米国国際開発庁(USAID)などから寄付が寄せられている。これによりブルキナファソ政府は必要なあらゆるワクチン接種キャンペーンに対する資金を賄うことができる予定である。

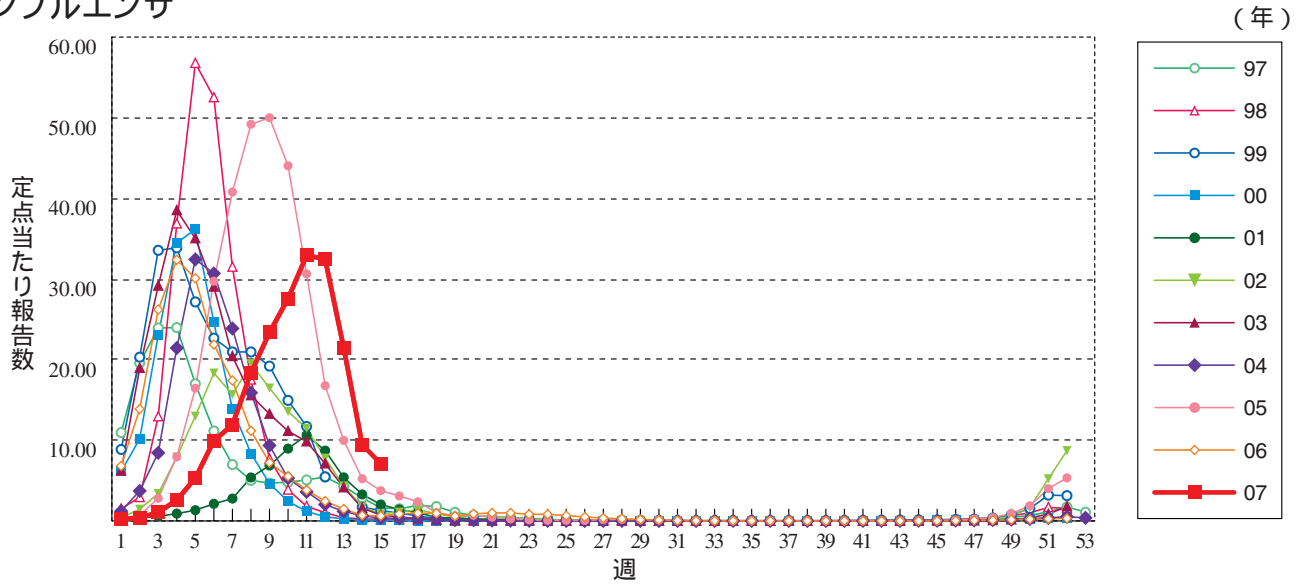


感染症の話

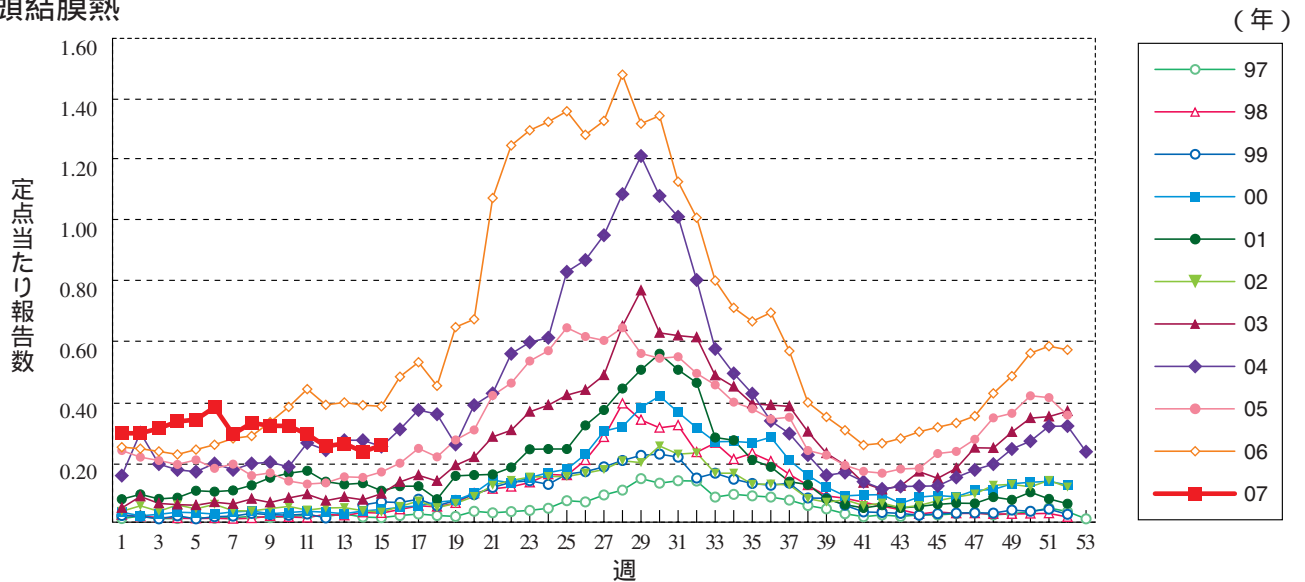
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(15週)

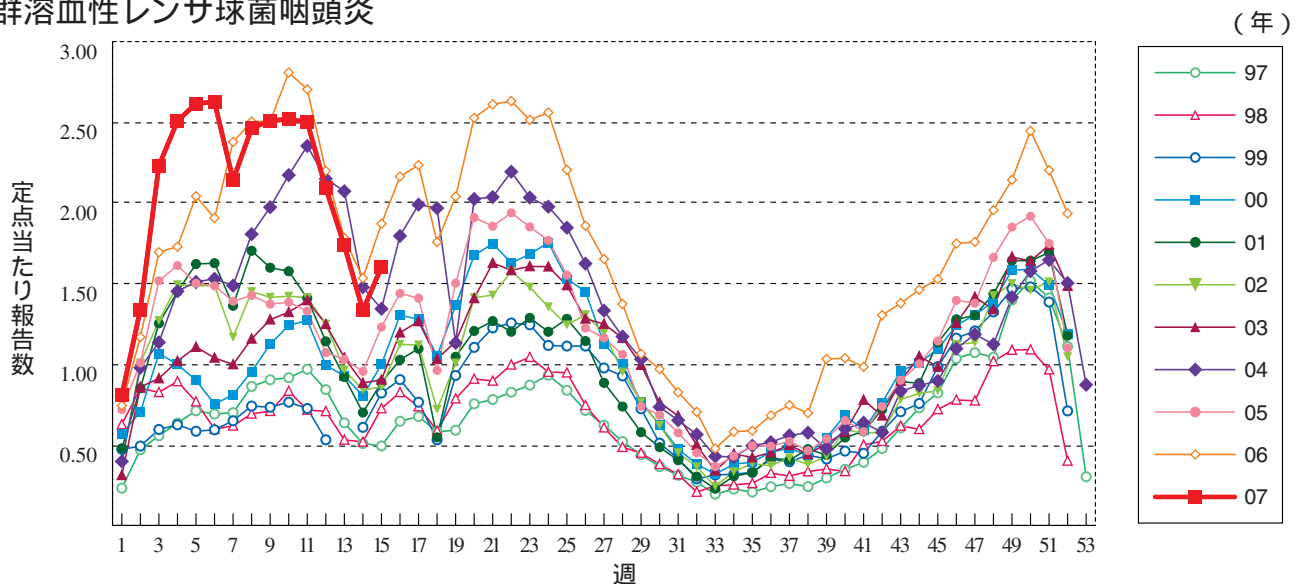
インフルエンザ



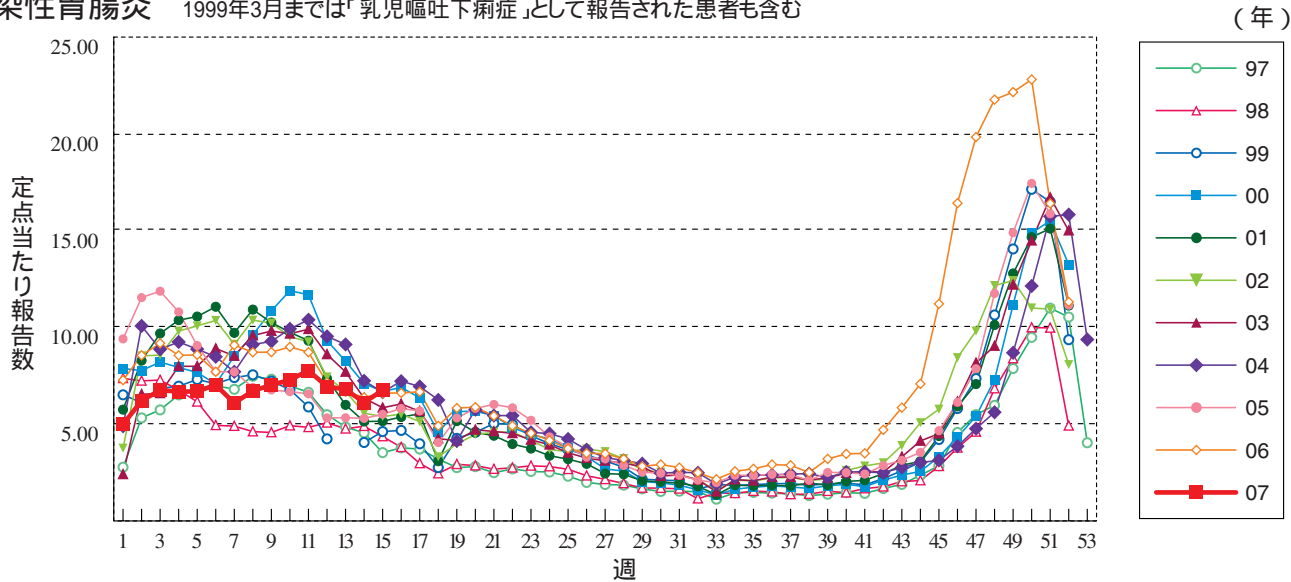
咽頭結膜熱



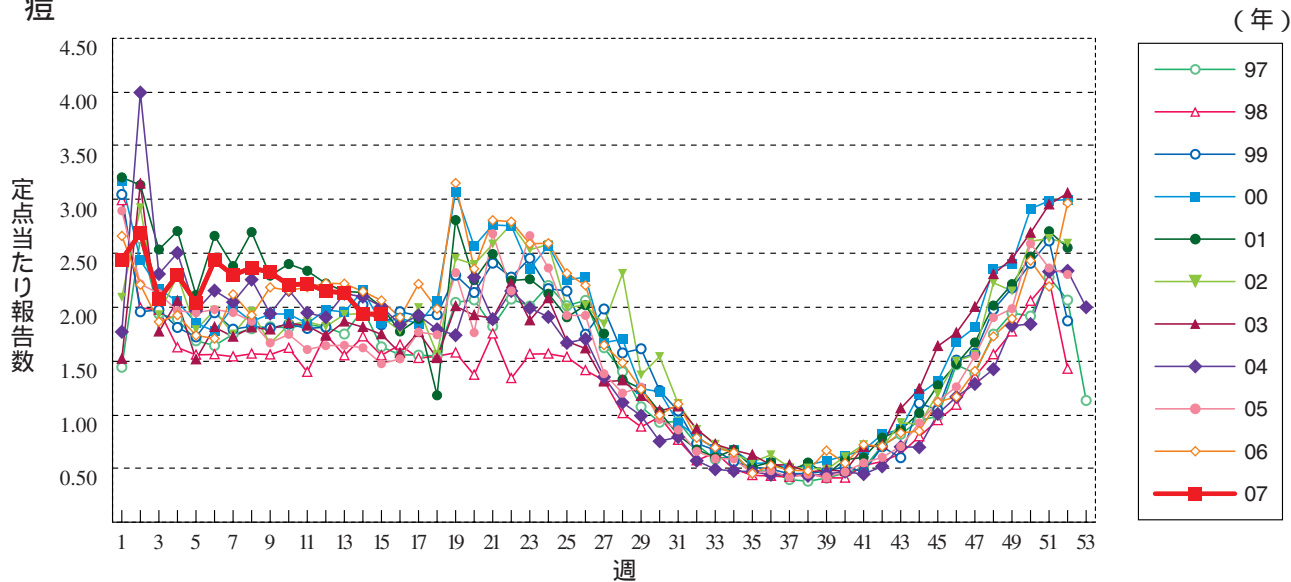
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



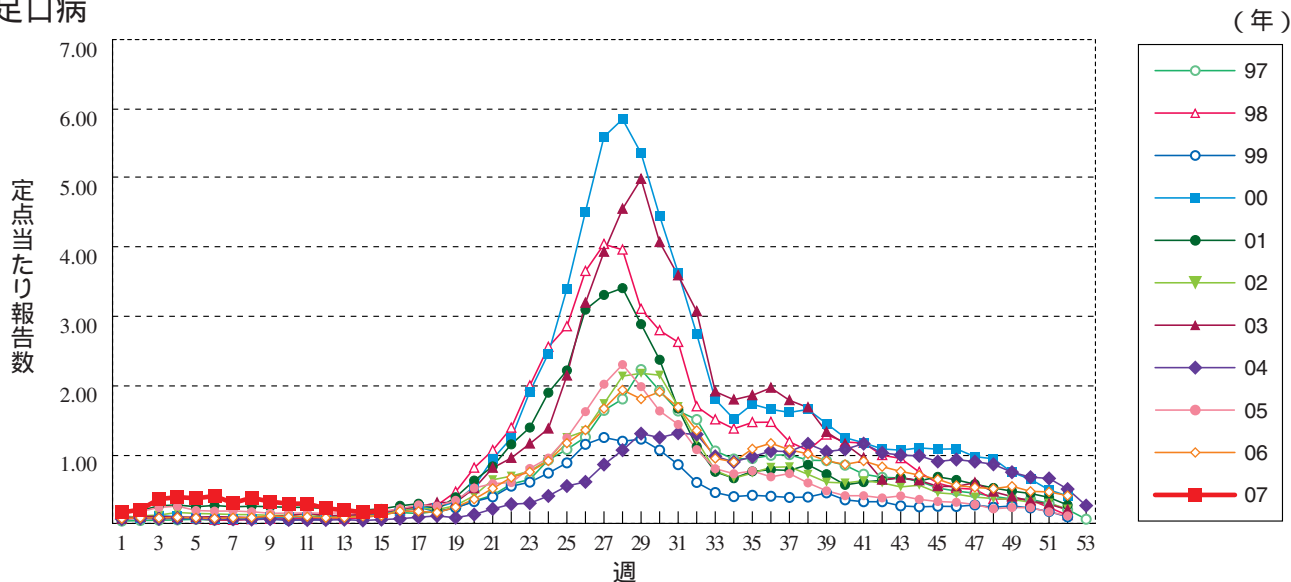
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



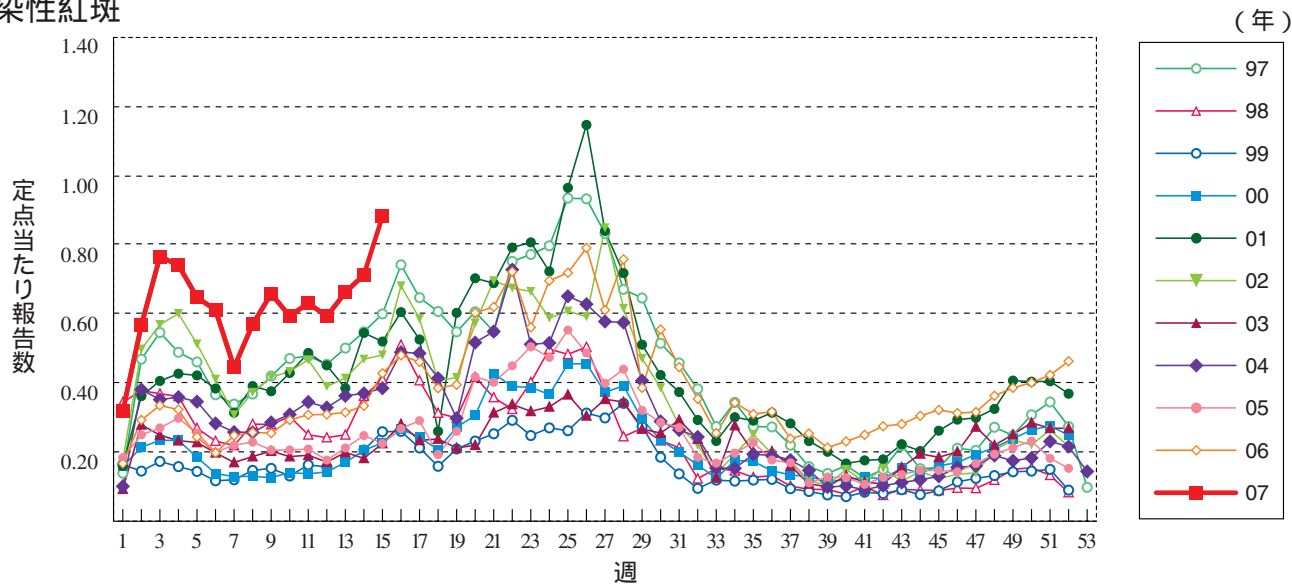
水痘



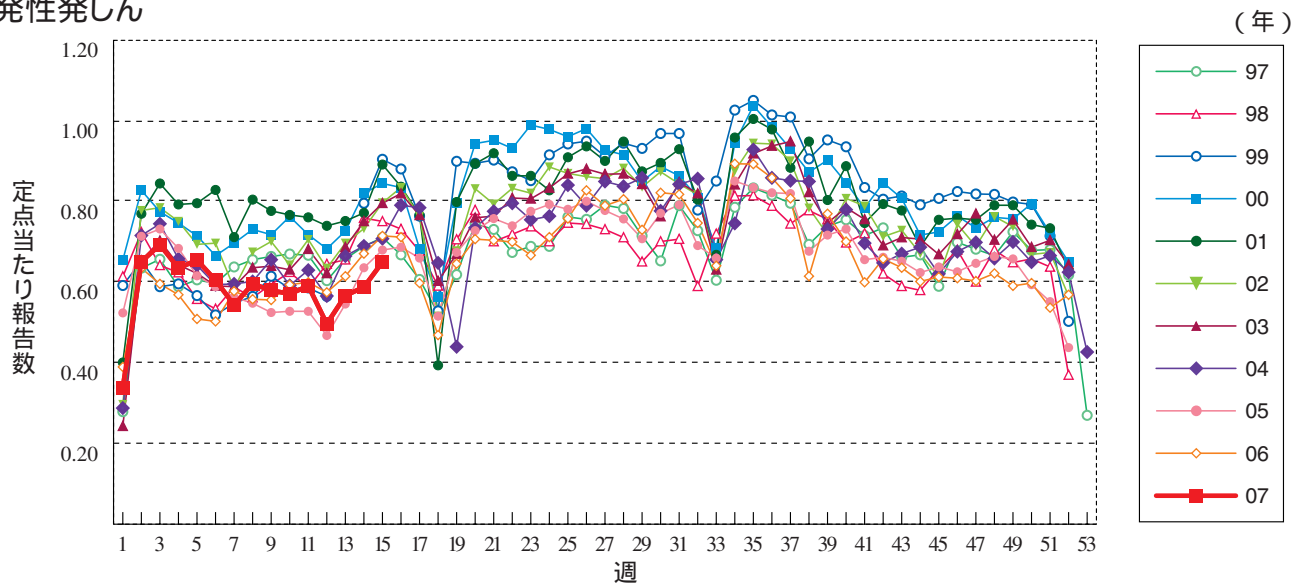
手足口病



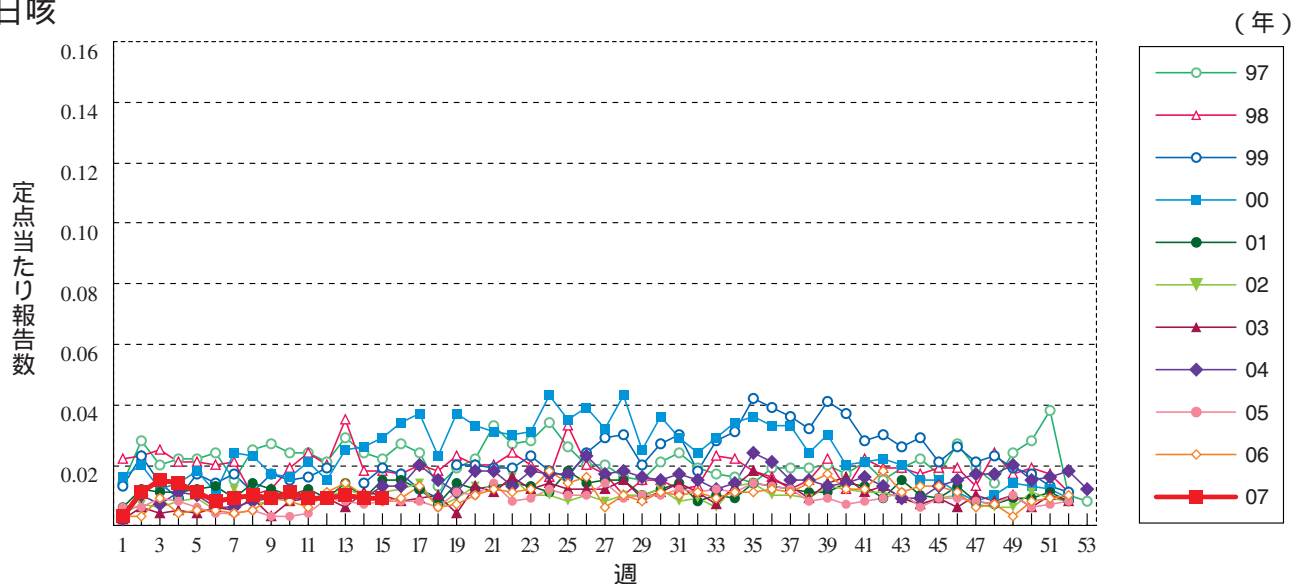
伝染性紅斑



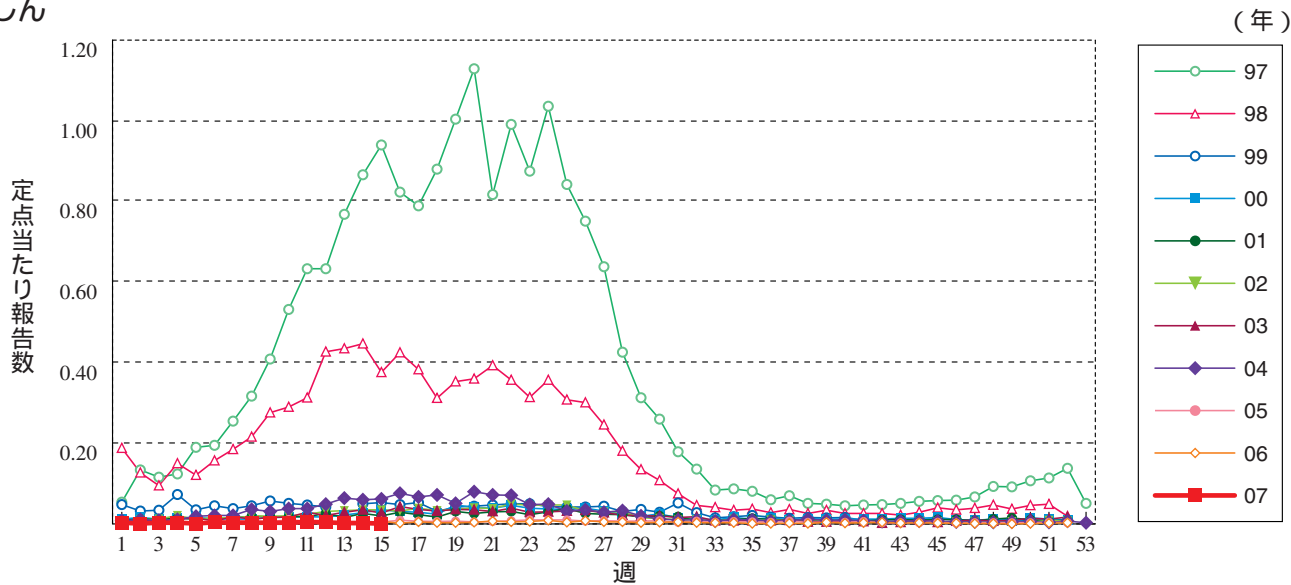
突発性発しん



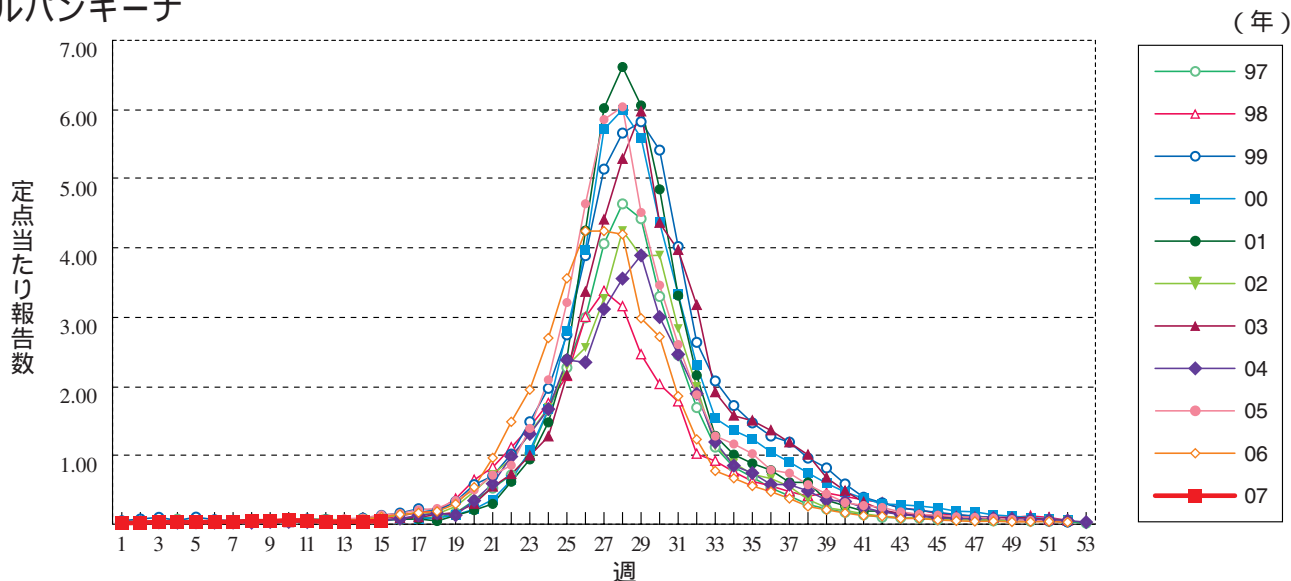
百日咳



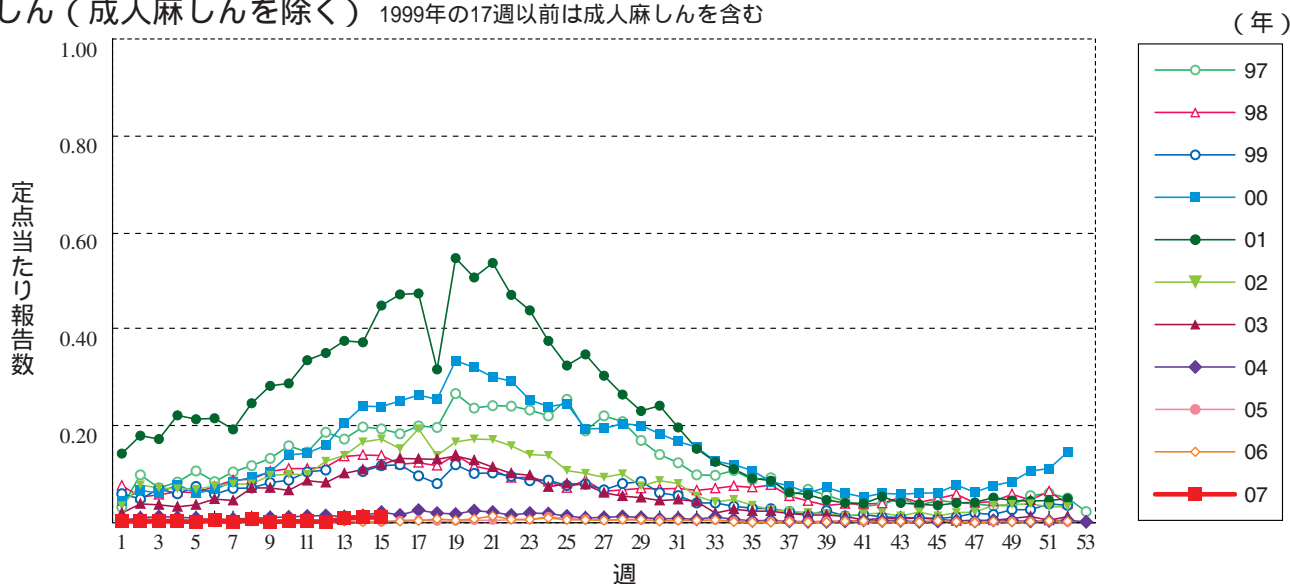
風しん



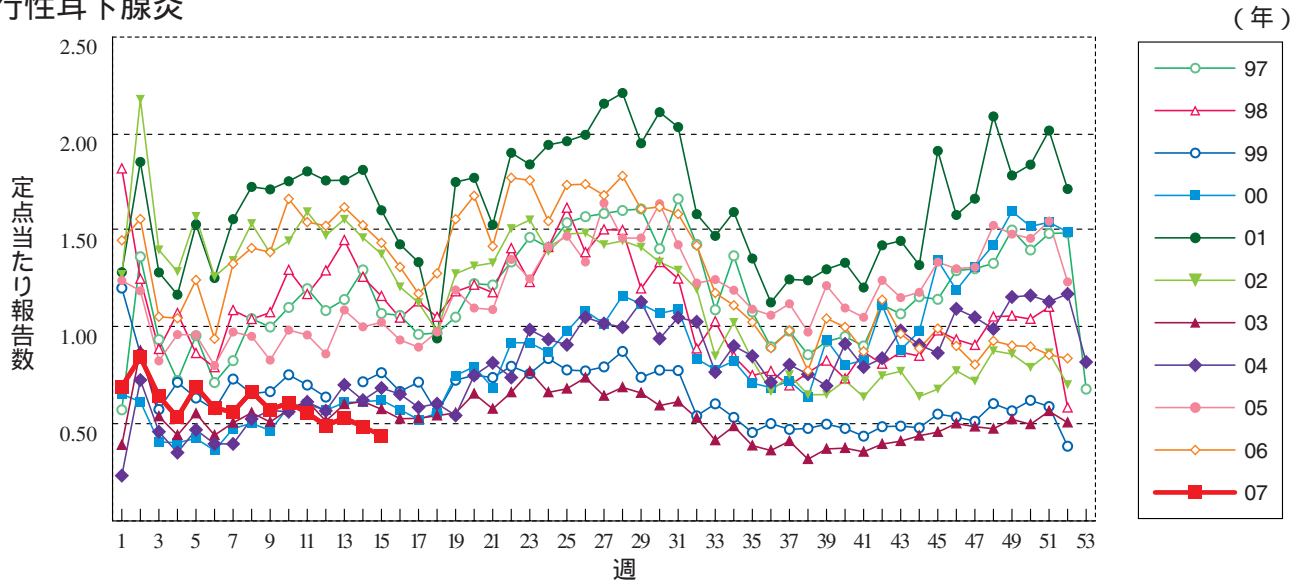
ヘルパンギーナ



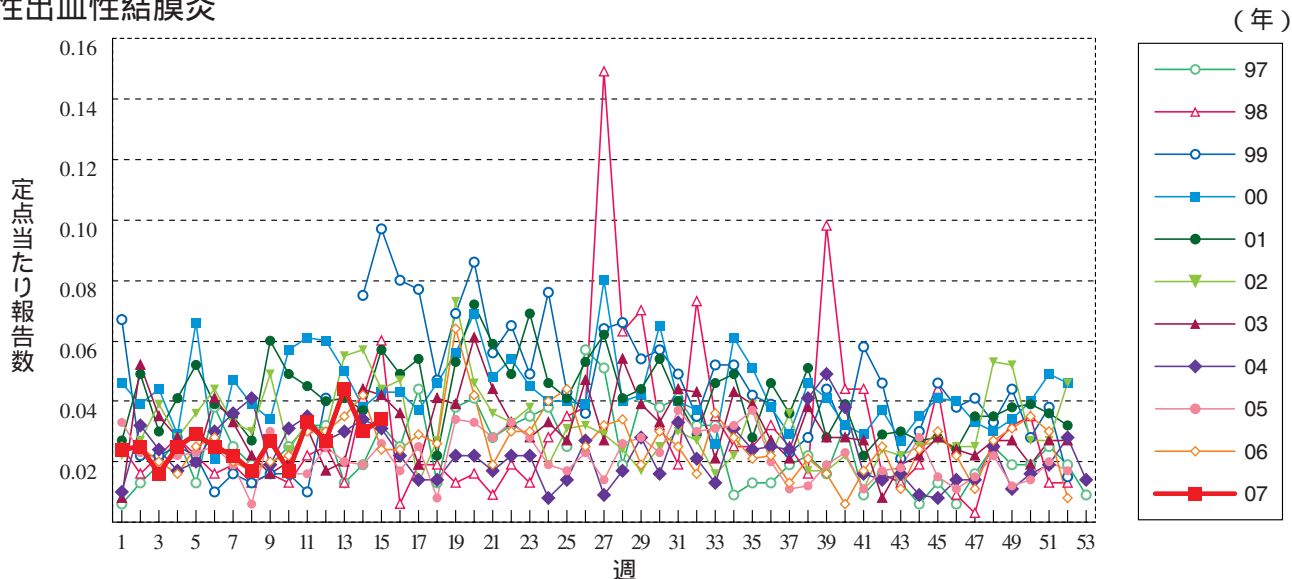
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の17週以前は成人麻疹を含む



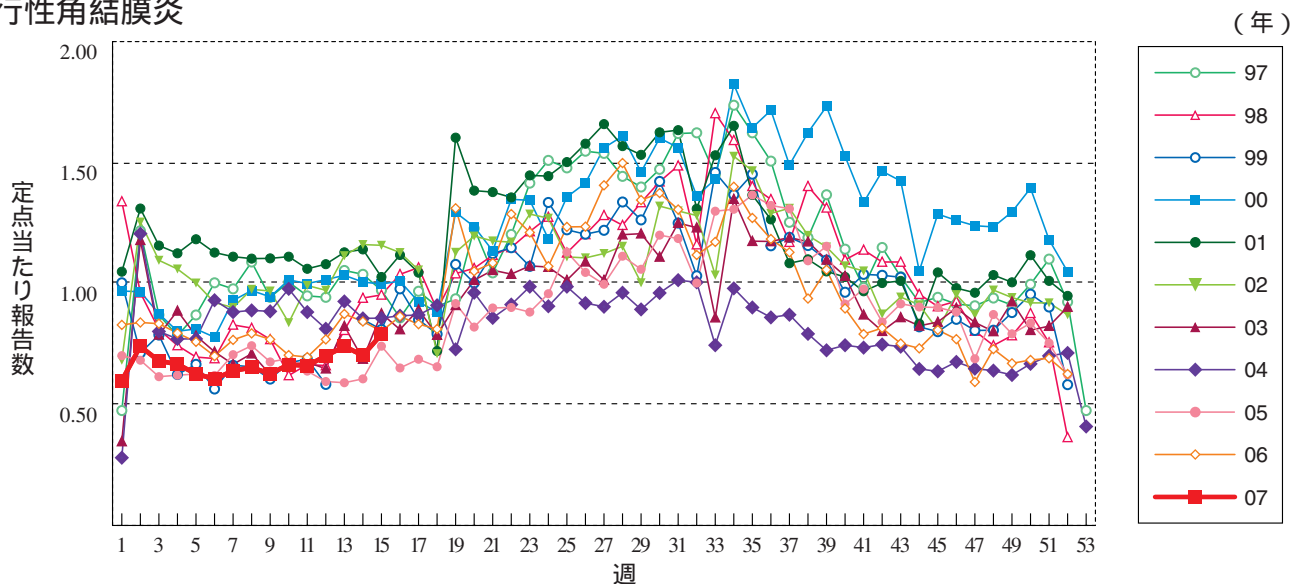
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

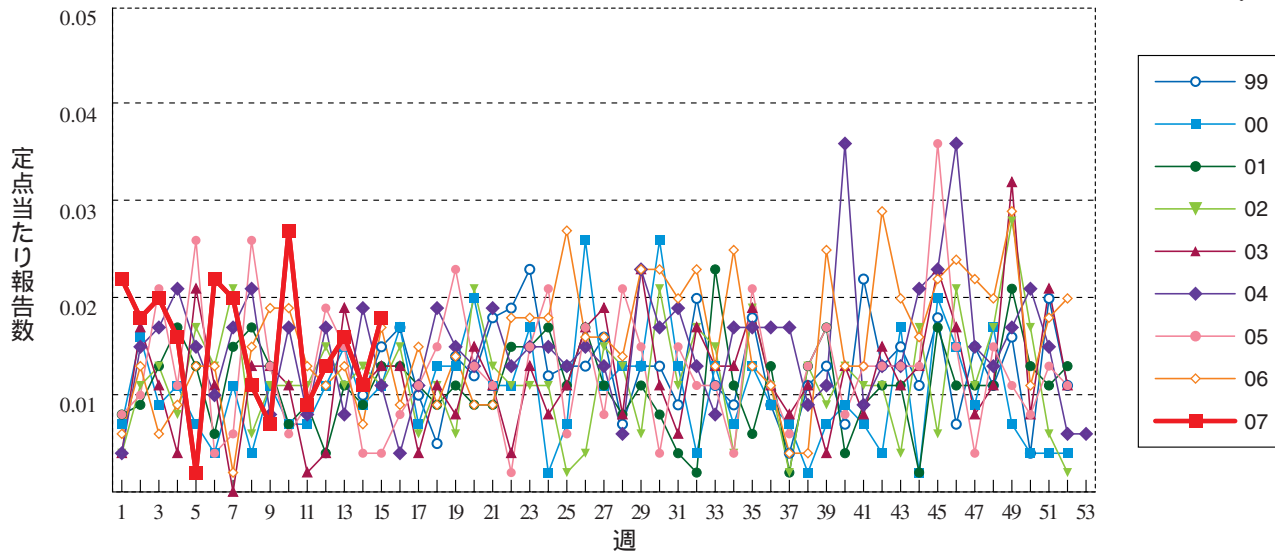


流行性角結膜炎



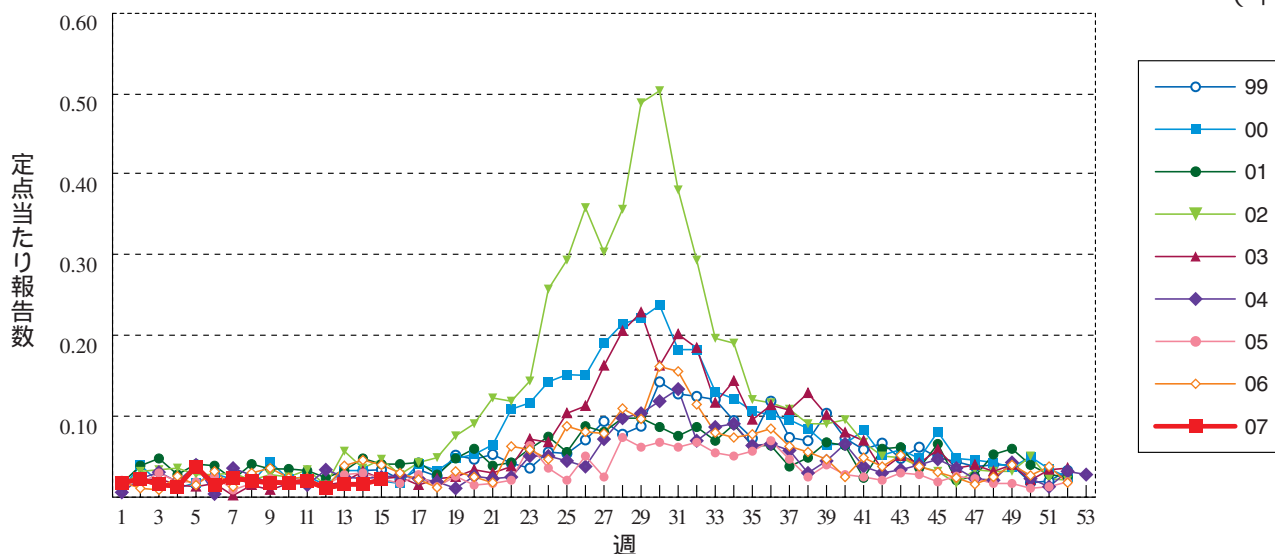
細菌性髄膜炎

(年)



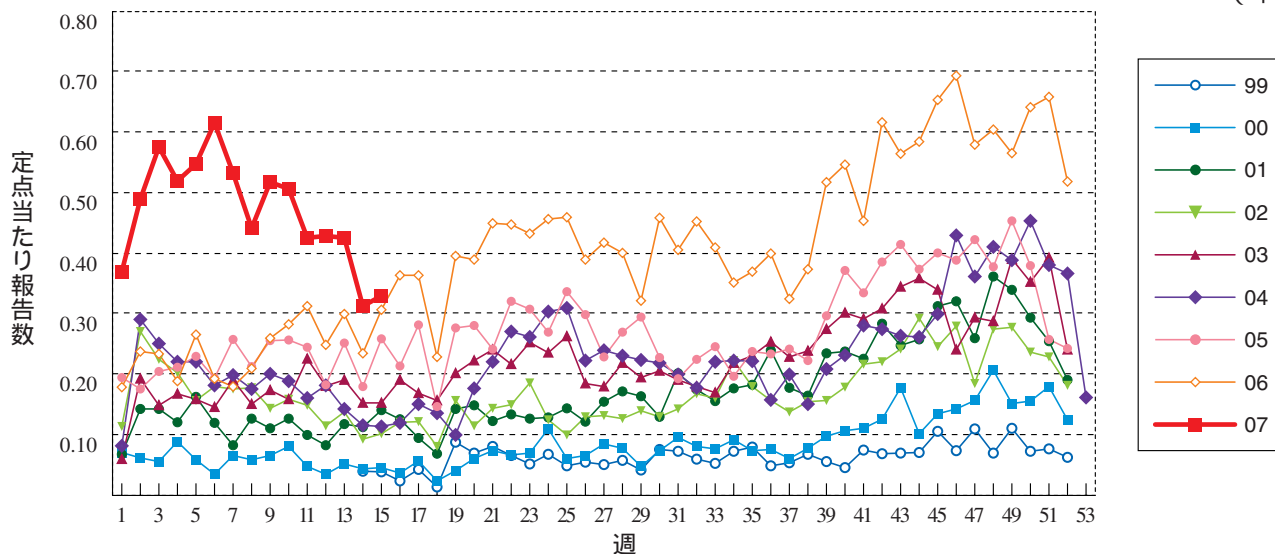
無菌性髄膜炎

(年)



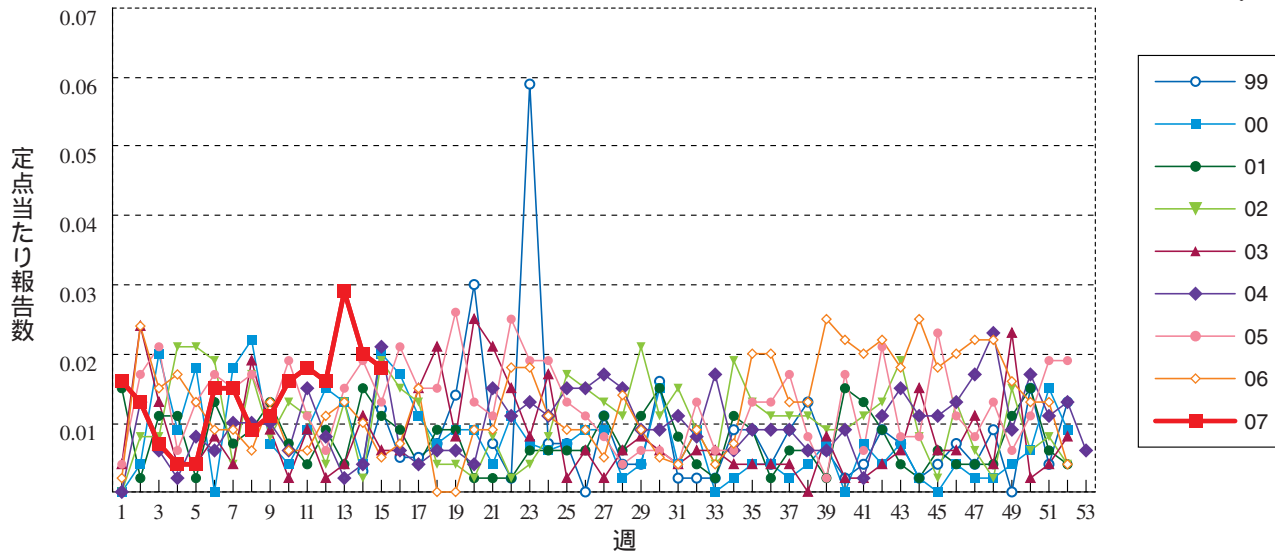
マイコプラズマ肺炎

(年)



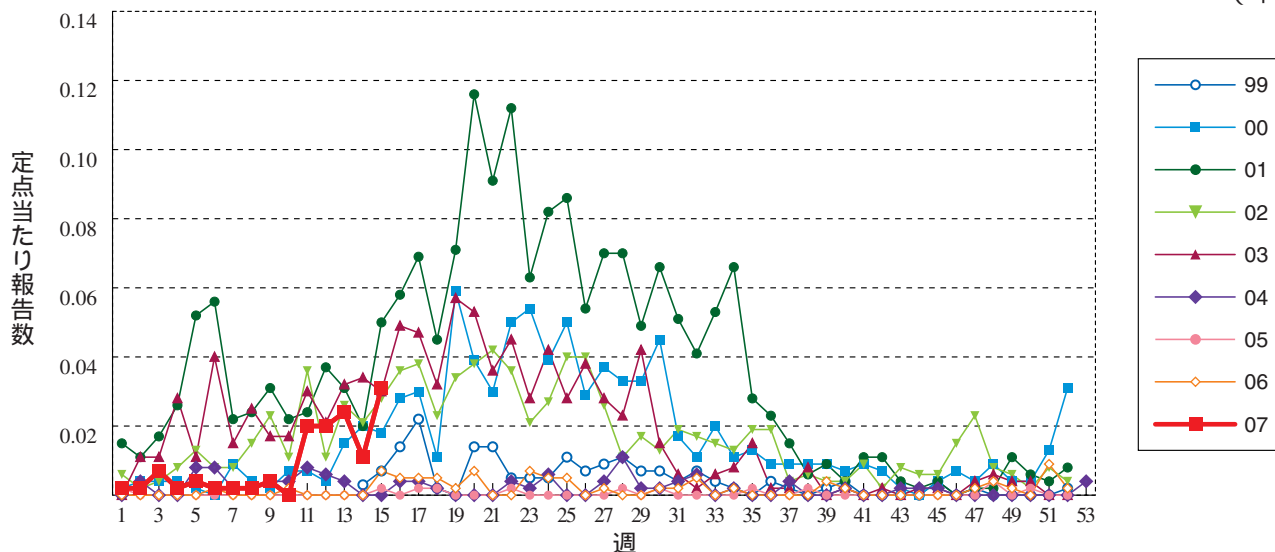
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



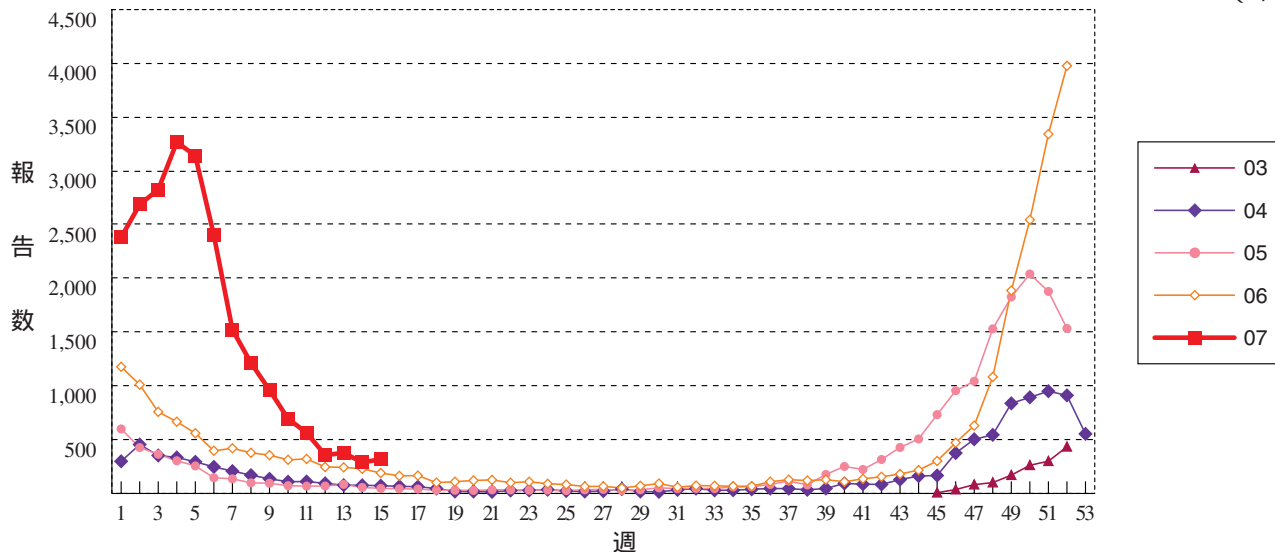
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)

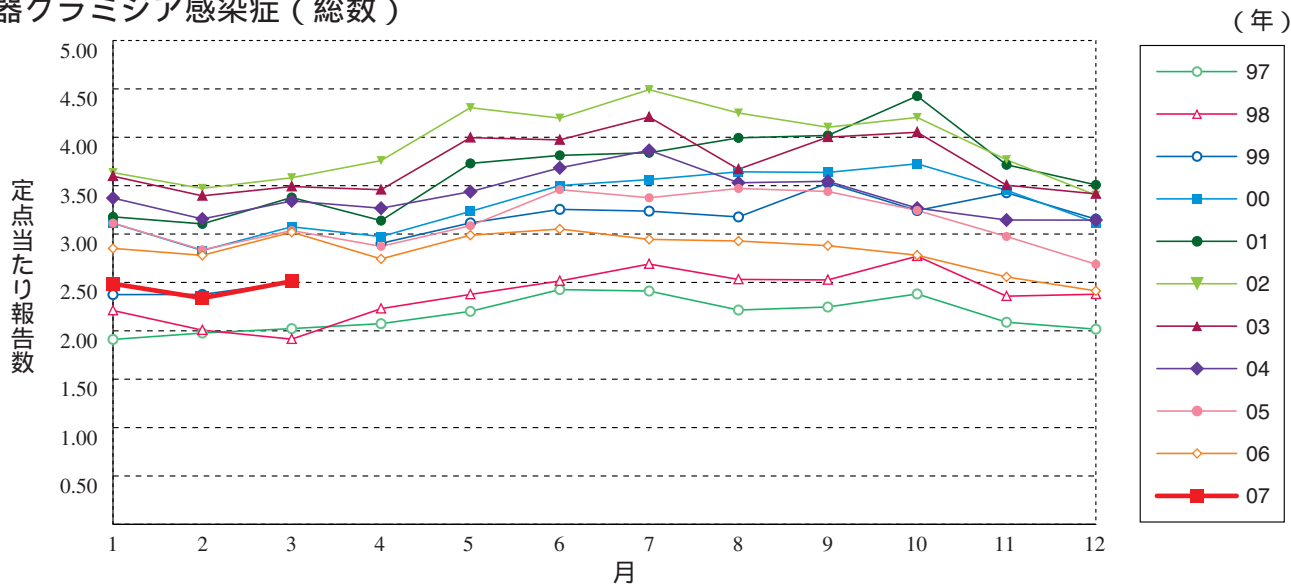




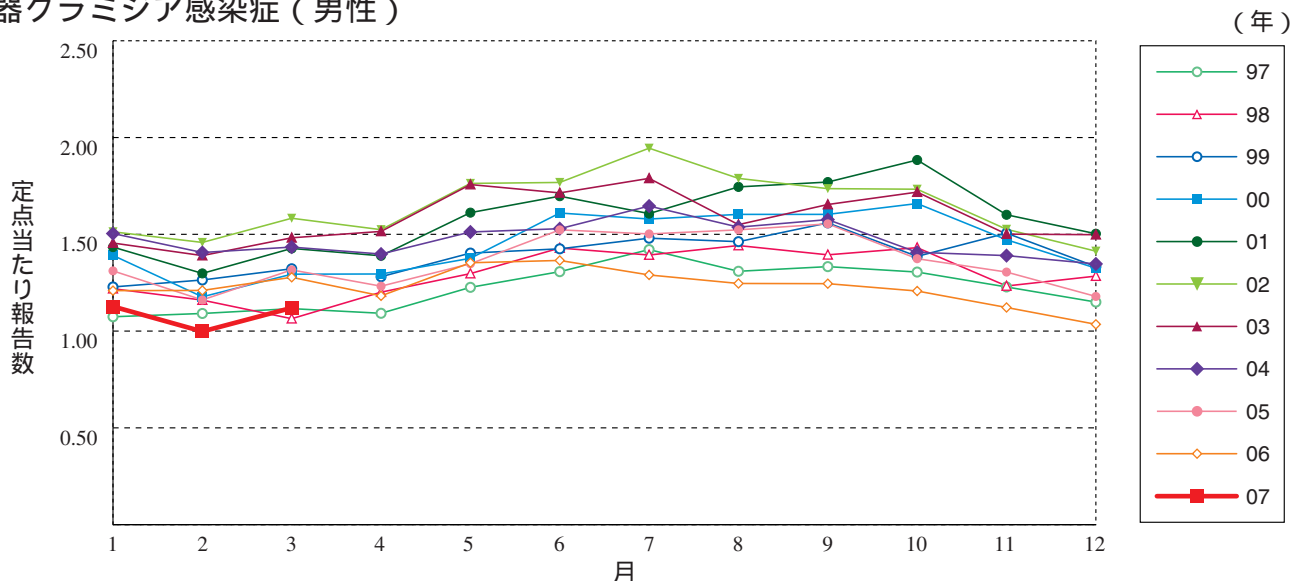
グラフ総覧(3月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

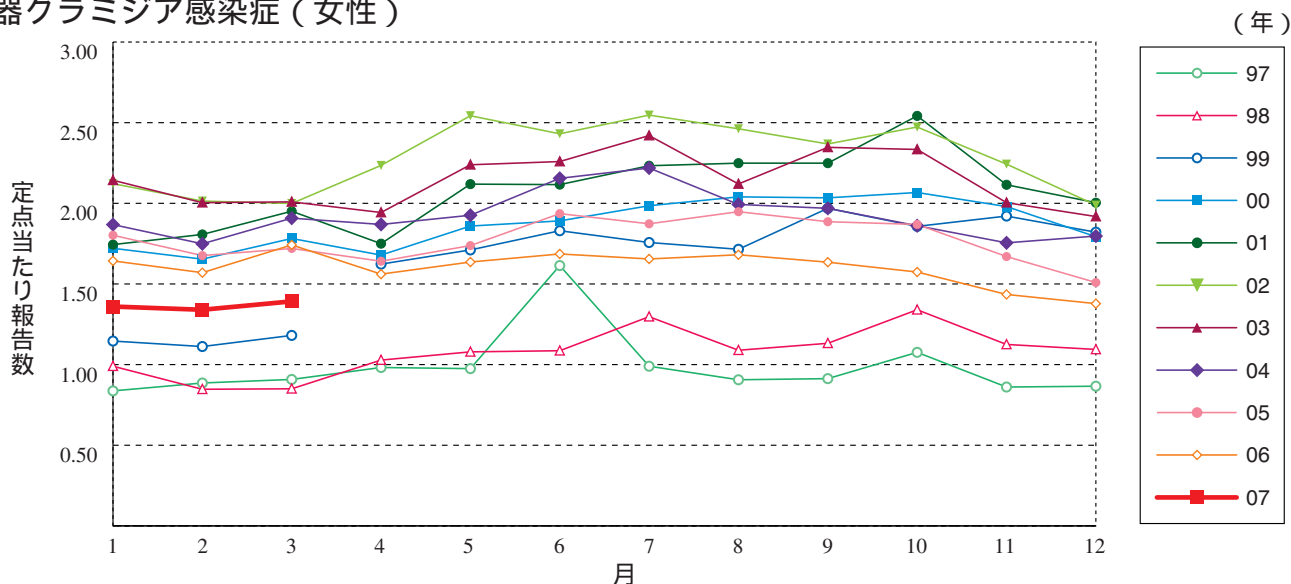
性器クラミジア感染症(総数)



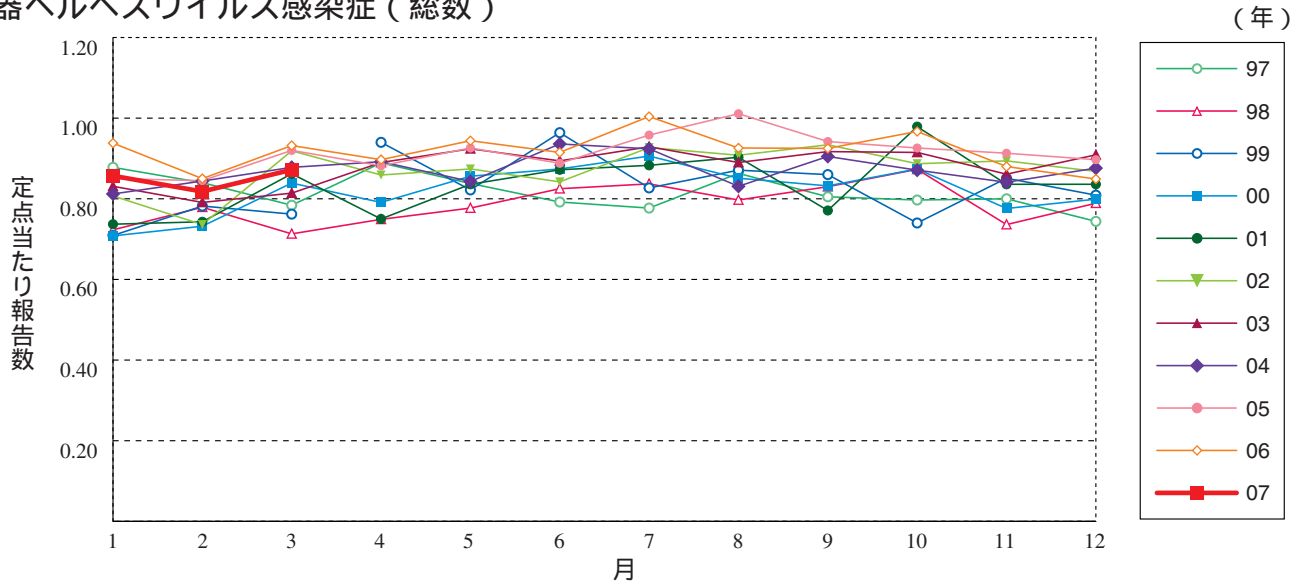
性器クラミジア感染症(男性)



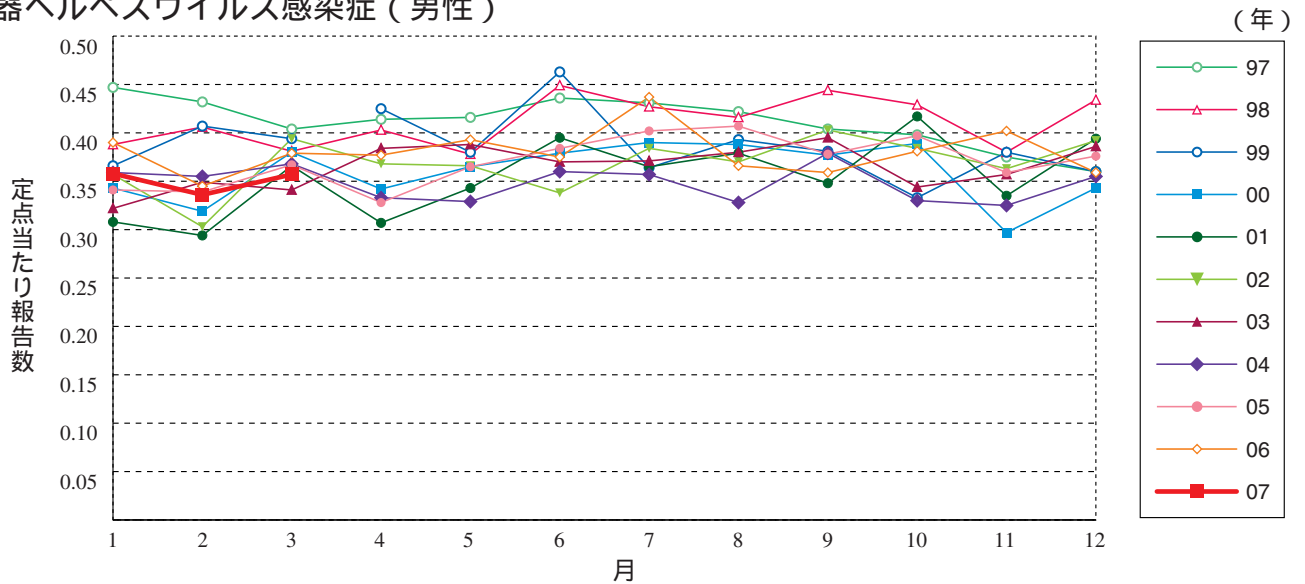
性器クラミジア感染症(女性)



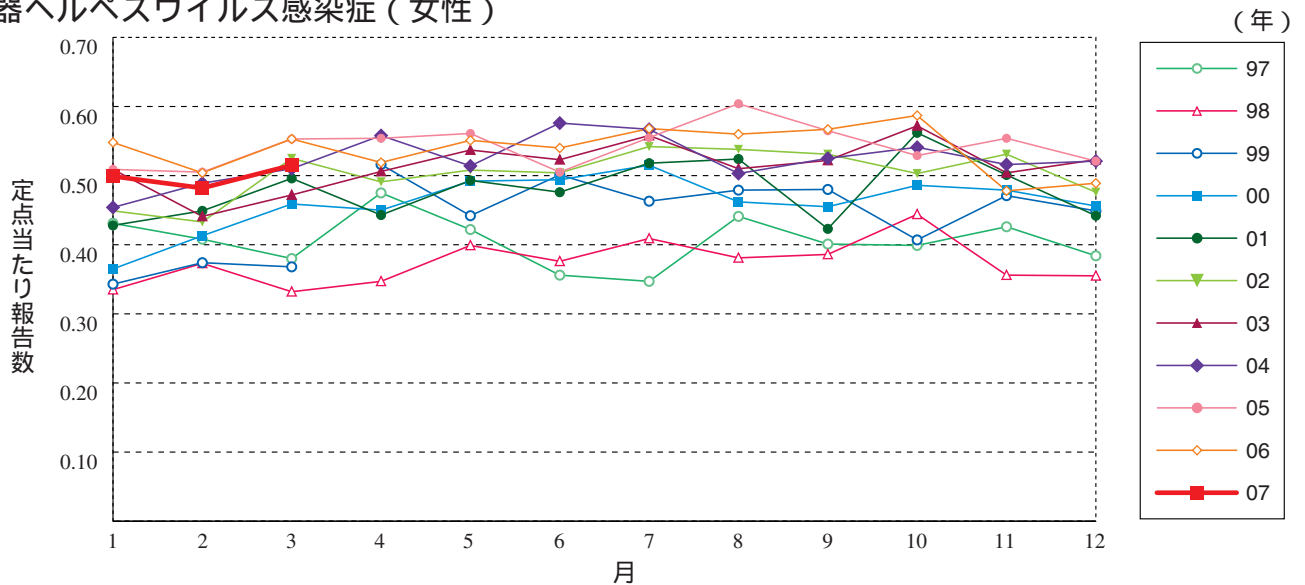
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



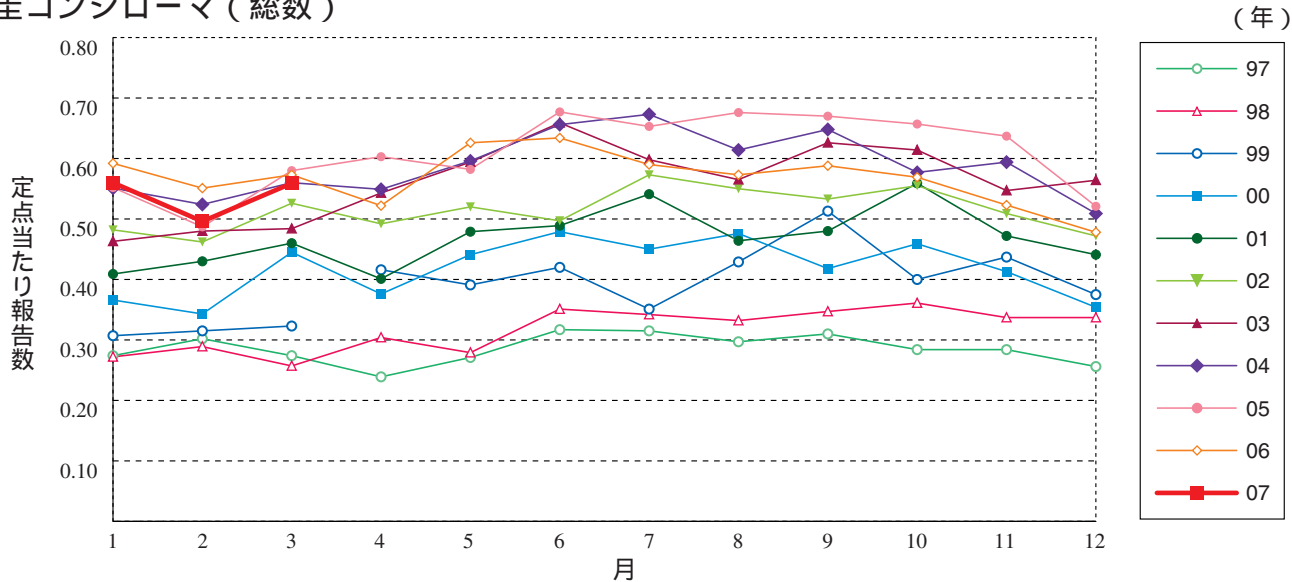
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



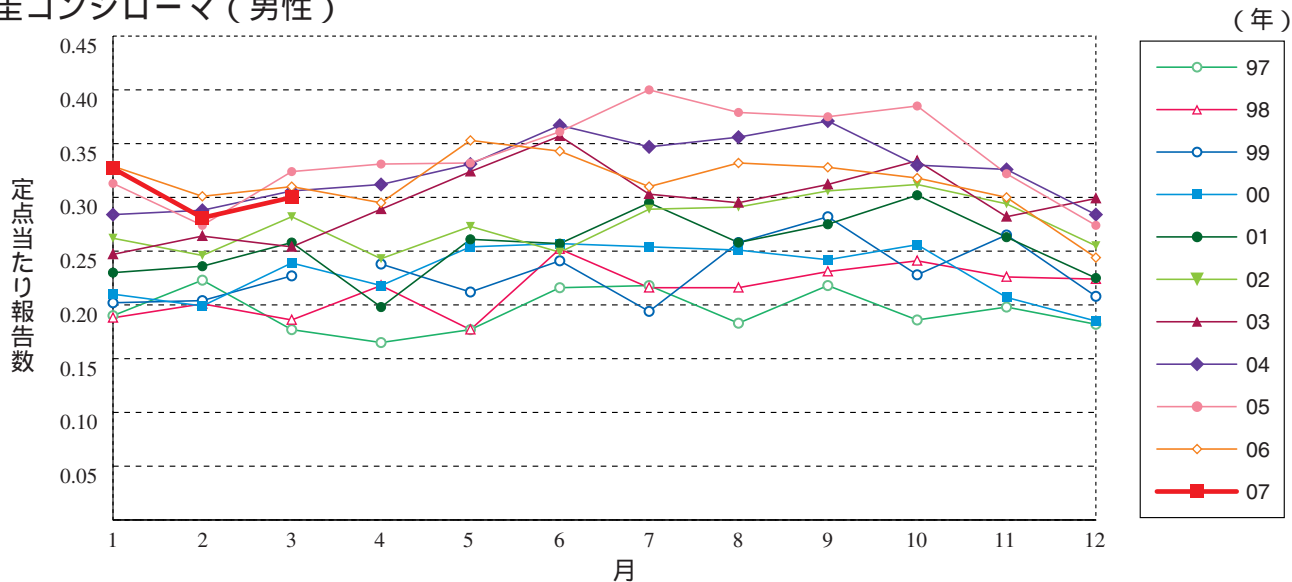
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



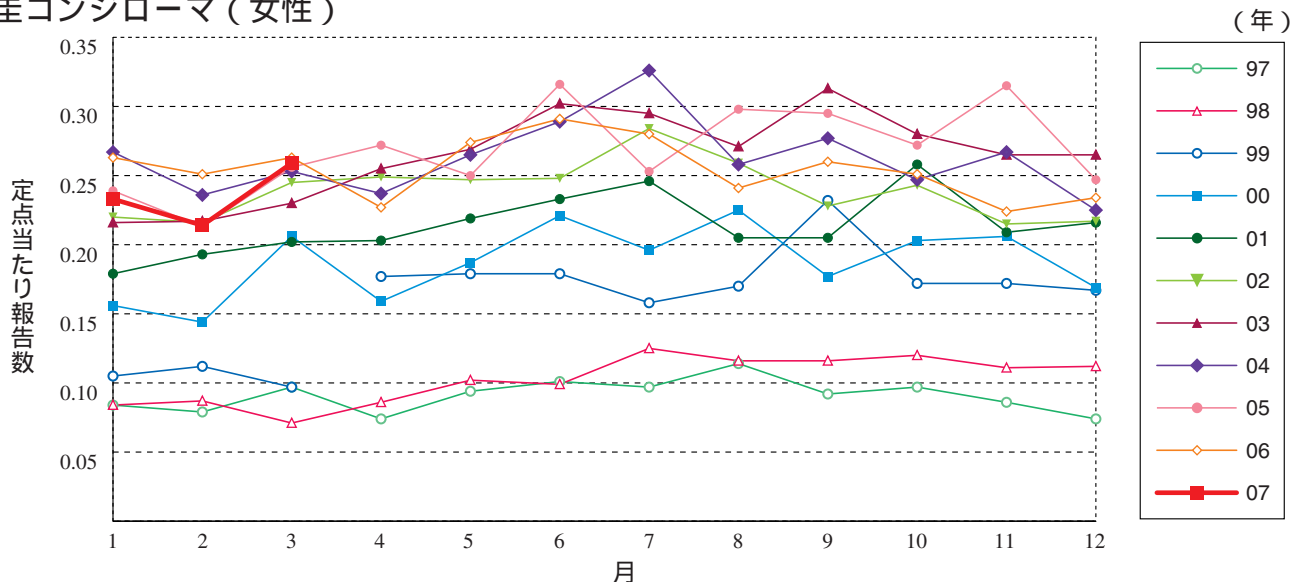
尖圭コンジローマ (総数)



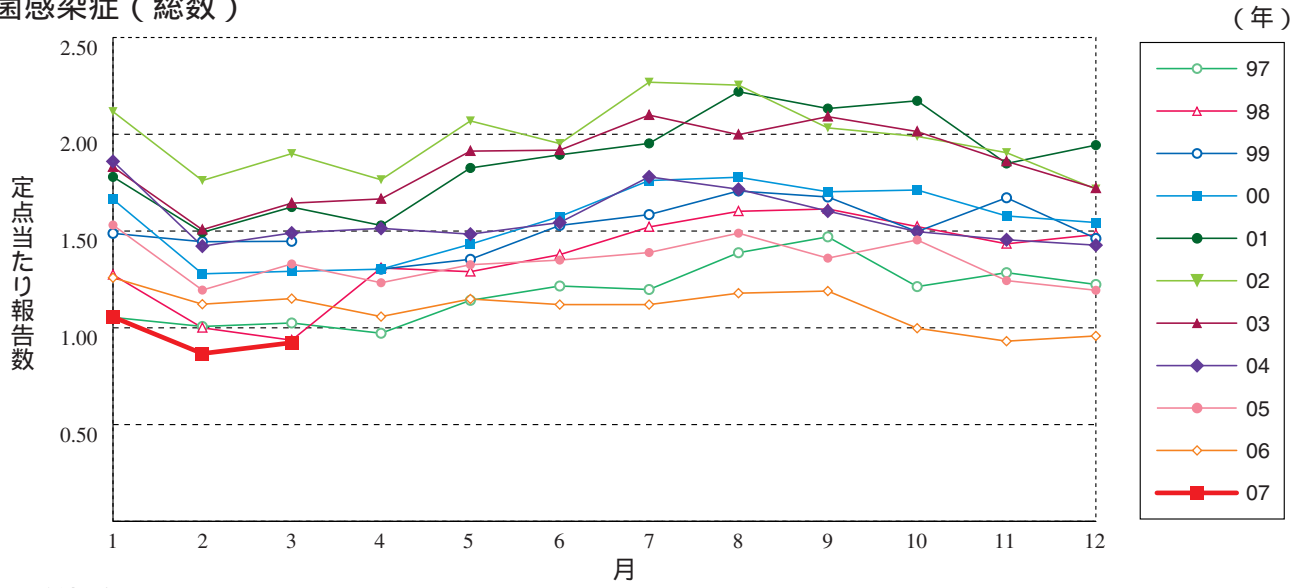
尖圭コンジローマ (男性)



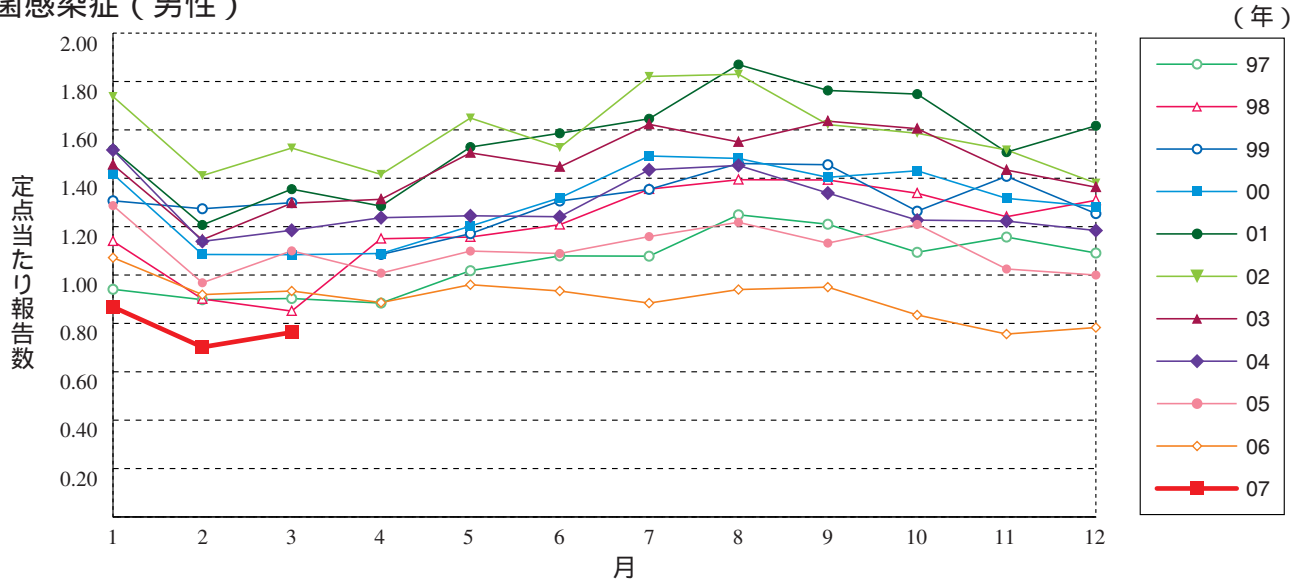
尖圭コンジローマ (女性)



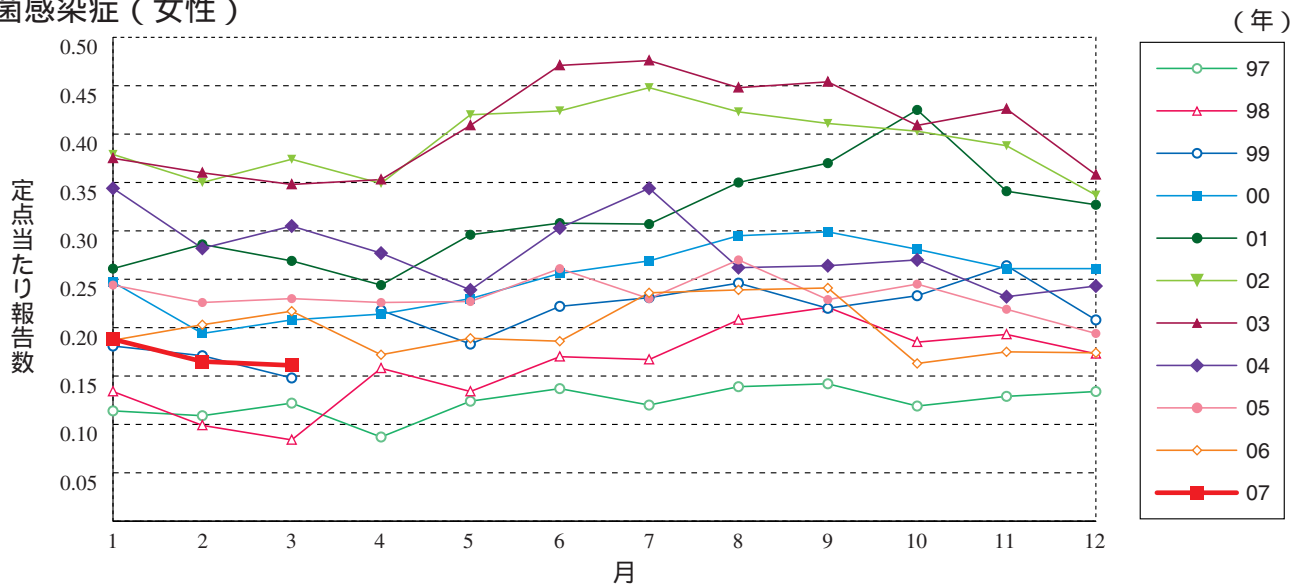
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

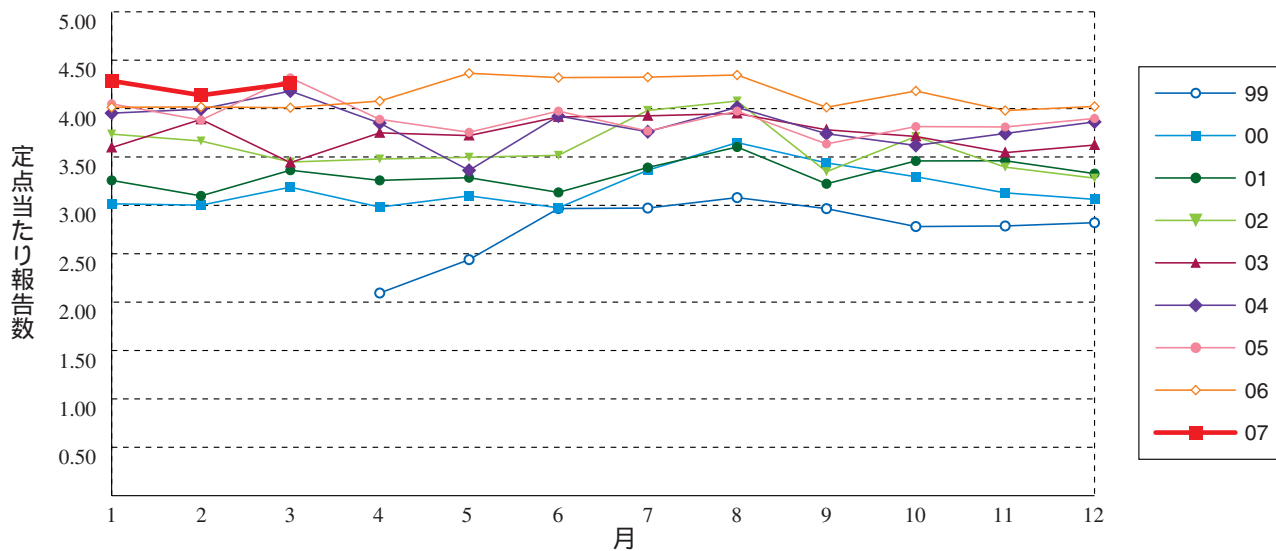


淋菌感染症 (女性)



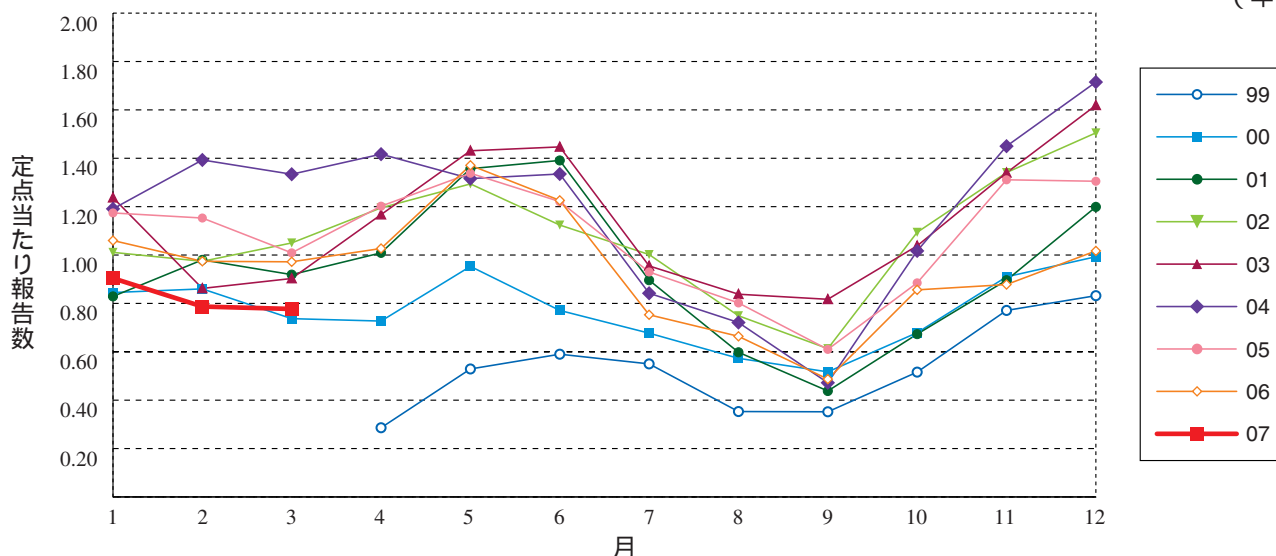
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



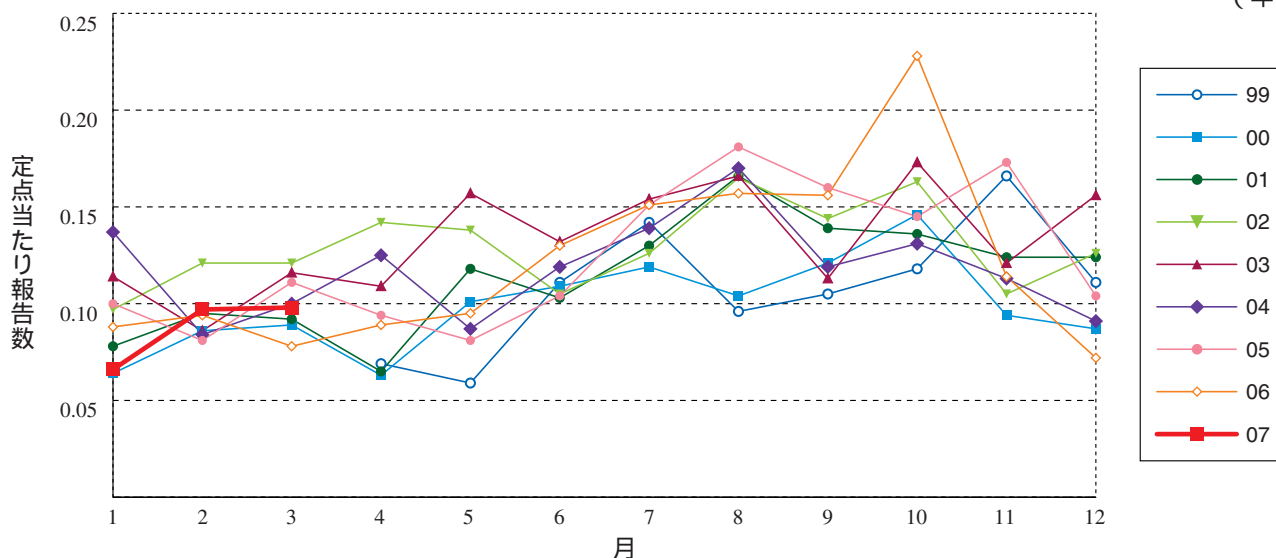
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





3月のデータ 注 4月11日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2007年3月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2394	2.51	831	0.87	533	0.56	880	0.92	1951	4.26	356	0.78	45	0.10
北海道	165	3.93	55	1.31	40	0.95	34	0.81	72	3.13	-	-	-	-
青森県	22	1.69	7	0.54	12	0.92	9	0.69	13	2.17	-	-	-	-
岩手県	38	2.92	13	1.00	4	0.31	16	1.23	107	5.35	-	-	2	0.10
宮城県	67	3.53	23	1.21	12	0.63	39	2.05	38	3.17	5	0.42	-	-
秋田県	34	2.43	8	0.57	4	0.29	8	0.57	60	7.50	11	1.38	-	-
山形県	10	1.00	3	0.30	3	0.30	7	0.70	38	3.80	5	0.50	-	-
福島県	59	2.46	13	0.54	13	0.54	29	1.21	39	5.57	4	0.57	-	-
茨城県	101	4.81	21	1.00	12	0.57	10	0.48	30	2.73	-	-	-	-
栃木県	43	2.69	16	1.00	16	1.00	21	1.31	47	6.71	4	0.57	1	0.14
群馬県	85	3.27	15	0.58	9	0.35	18	0.69	29	3.63	4	0.50	-	-
埼玉県	146	2.75	31	0.58	12	0.23	33	0.62	13	1.63	5	0.63	-	-
千葉県	93	2.51	34	0.92	20	0.54	29	0.78	43	5.38	43	5.38	1	0.13
東京都	176	4.40	73	1.83	44	1.10	72	1.80	134	5.36	43	1.72	2	0.08
神奈川県	106	1.86	43	0.75	17	0.30	53	0.93	32	3.20	19	1.90	1	0.10
新潟県	18	1.13	3	0.19	8	0.50	19	1.19	75	5.77	2	0.15	-	-
富山県	14	1.40	3	0.30	2	0.20	12	1.20	26	5.20	11	2.20	-	-
石川県	14	1.40	4	0.40	-	-	5	0.50	15	3.00	-	-	1	0.20
福井県	12	2.40	3	0.60	1	0.20	3	0.60	29	4.83	18	3.00	-	-
山梨県	25	2.78	5	0.56	3	0.33	2	0.22	17	1.70	-	-	3	0.30
長野県	29	1.81	14	0.88	19	1.19	7	0.44	28	2.55	12	1.09	1	0.09
岐阜県	14	0.93	10	0.67	7	0.47	16	1.07	32	6.40	3	0.60	-	-
静岡県	58	1.93	6	0.20	4	0.13	12	0.40	57	6.33	10	1.11	-	-
愛知県	120	2.03	31	0.53	30	0.51	65	1.10	63	4.85	2	0.15	-	-
三重県	21	1.40	8	0.53	5	0.33	8	0.53	51	5.67	1	0.11	-	-
滋賀県	3	0.33	2	0.22	-	-	1	0.11	36	5.14	-	-	-	-
京都府	29	1.32	10	0.45	8	0.36	10	0.45	25	3.57	-	-	-	-
大阪府	212	3.42	155	2.50	81	1.31	76	1.23	49	3.77	20	1.54	-	-
兵庫県	90	1.96	39	0.85	28	0.61	29	0.63	45	3.75	8	0.67	1	0.08
奈良県	8	0.89	2	0.22	1	0.11	11	1.22	35	5.83	8	1.33	2	0.33
和歌山県	11	1.38	4	0.50	6	0.75	3	0.38	41	3.73	6	0.55	20	1.82
鳥取県	12	2.40	-	-	2	0.40	5	1.00	24	4.80	2	0.40	-	-
島根県	6	1.00	-	-	1	0.17	6	1.00	49	6.13	13	1.63	-	-
岡山県	46	2.00	11	0.48	12	0.52	20	0.87	13	2.60	-	-	-	-
広島県	55	2.39	23	1.00	20	0.87	21	0.91	98	4.67	23	1.10	4	0.19
山口県	21	2.10	14	1.40	4	0.40	8	0.80	46	5.11	10	1.11	3	0.33
徳島県	17	2.13	5	0.63	9	1.13	4	0.50	20	4.00	2	0.40	-	-
香川県	22	1.47	10	0.67	12	0.80	15	1.00	25	5.00	4	0.80	-	-
愛媛県	17	1.55	6	0.55	2	0.18	6	0.55	20	3.33	-	-	1	0.17
高知県	4	0.67	-	-	1	0.17	2	0.33	49	7.00	14	2.00	-	-
福岡県	128	3.28	42	1.08	21	0.54	51	1.31	25	1.79	-	-	-	-
佐賀県	15	2.14	6	0.86	-	-	7	1.00	23	3.83	13	2.17	-	-
長崎県	20	2.00	7	0.70	1	0.10	3	0.30	29	2.64	2	0.18	1	0.09
熊本県	66	5.08	19	1.46	4	0.31	20	1.54	69	4.93	-	-	-	-
大分県	7	0.70	12	1.20	1	0.10	6	0.60	52	4.73	7	0.64	-	-
宮崎県	60	4.62	8	0.62	8	0.62	20	1.54	31	4.43	6	0.86	-	-
鹿児島県	41	2.56	13	0.81	7	0.44	20	1.25	21	1.75	-	-	1	0.08
沖縄県	34	2.83	1	0.08	7	0.58	9	0.75	38	5.43	16	2.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2007年3月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1067	1.12	340	0.36	286	0.30	727	0.76	1306	2.85	228	0.50	36	0.08
北海道	41	0.98	14	0.33	13	0.31	21	0.50	57	2.48	-	-	-	-
青森県	10	0.77	3	0.23	6	0.46	4	0.31	11	1.83	-	-	-	-
岩手県	17	1.31	2	0.15	3	0.23	14	1.08	74	3.70	-	-	1	0.05
宮城県	34	1.79	9	0.47	9	0.47	38	2.00	26	2.17	3	0.25	-	-
秋田県	17	1.21	3	0.21	2	0.14	4	0.29	39	4.88	8	1.00	-	-
山形県	2	0.20	-	-	-	-	6	0.60	22	2.20	3	0.30	-	-
福島県	21	0.88	3	0.13	7	0.29	26	1.08	31	4.43	4	0.57	-	-
茨城県	45	2.14	7	0.33	4	0.19	7	0.33	17	1.55	-	-	-	-
栃木県	30	1.88	10	0.63	14	0.88	15	0.94	30	4.29	3	0.43	1	0.14
群馬県	44	1.69	2	0.08	4	0.15	14	0.54	21	2.63	3	0.38	-	-
埼玉県	54	1.02	9	0.17	5	0.09	28	0.53	9	1.13	2	0.25	-	-
千葉県	34	0.92	18	0.49	12	0.32	23	0.62	28	3.50	31	3.88	1	0.13
東京都	82	2.05	47	1.18	35	0.88	62	1.55	104	4.16	29	1.16	2	0.08
神奈川県	59	1.04	21	0.37	10	0.18	49	0.86	22	2.20	10	1.00	1	0.10
新潟県	10	0.63	1	0.06	4	0.25	17	1.06	41	3.15	1	0.08	-	-
富山県	6	0.60	1	0.10	-	-	8	0.80	20	4.00	5	1.00	-	-
石川県	10	1.00	3	0.30	-	-	4	0.40	11	2.20	-	-	-	-
福井県	7	1.40	3	0.60	1	0.20	3	0.60	19	3.17	11	1.83	-	-
山梨県	10	1.11	-	-	-	-	2	0.22	15	1.50	-	-	2	0.20
長野県	9	0.56	4	0.25	5	0.31	6	0.38	18	1.64	10	0.91	1	0.09
岐阜県	9	0.60	7	0.47	6	0.40	14	0.93	19	3.80	1	0.20	-	-
静岡県	23	0.77	-	-	3	0.10	12	0.40	32	3.56	7	0.78	-	-
愛知県	82	1.39	26	0.44	21	0.36	59	1.00	41	3.15	1	0.08	-	-
三重県	8	0.53	3	0.20	2	0.13	7	0.47	36	4.00	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	0.11	22	3.14	-	-	-	-
京都府	4	0.18	2	0.09	2	0.09	4	0.18	10	1.43	-	-	-	-
大阪府	81	1.31	70	1.13	42	0.68	53	0.85	36	2.77	11	0.85	-	-
兵庫県	35	0.76	17	0.37	21	0.46	28	0.61	30	2.50	5	0.42	1	0.08
奈良県	4	0.44	-	-	1	0.11	9	1.00	20	3.33	5	0.83	2	0.33
和歌山県	4	0.50	1	0.13	5	0.63	3	0.38	27	2.45	4	0.36	15	1.36
鳥取県	4	0.80	-	-	1	0.20	5	1.00	18	3.60	2	0.40	-	-
島根県	2	0.33	-	-	1	0.17	6	1.00	35	4.38	7	0.88	-	-
岡山県	18	0.78	3	0.13	3	0.13	15	0.65	10	2.00	-	-	-	-
広島県	29	1.26	12	0.52	4	0.17	20	0.87	62	2.95	15	0.71	4	0.19
山口県	5	0.50	4	0.40	-	-	5	0.50	37	4.11	5	0.56	2	0.22
徳島県	11	1.38	3	0.38	6	0.75	2	0.25	16	3.20	1	0.20	-	-
香川県	9	0.60	6	0.40	9	0.60	13	0.87	13	2.60	1	0.20	-	-
愛媛県	5	0.45	2	0.18	1	0.09	5	0.45	14	2.33	-	-	1	0.17
高知県	2	0.33	-	-	-	-	2	0.33	33	4.71	9	1.29	-	-
福岡県	77	1.97	11	0.28	11	0.28	41	1.05	16	1.14	-	-	-	-
佐賀県	11	1.57	1	0.14	-	-	7	1.00	20	3.33	9	1.50	-	-
長崎県	10	1.00	2	0.20	1	0.10	3	0.30	19	1.73	1	0.09	1	0.09
熊本県	20	1.54	3	0.23	1	0.08	15	1.15	43	3.07	-	-	-	-
大分県	2	0.20	3	0.30	1	0.10	5	0.50	28	2.55	4	0.36	-	-
宮崎県	34	2.62	-	-	4	0.31	20	1.54	17	2.43	3	0.43	-	-
鹿児島県	25	1.56	4	0.25	4	0.25	15	0.94	14	1.17	-	-	1	0.08
沖縄県	11	0.92	-	-	2	0.17	7	0.58	23	3.29	14	2.00	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2007年3月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1327	1.39	491	0.52	247	0.26	153	0.16	645	1.41	128	0.28	9	0.02
北海道	124	2.95	41	0.98	27	0.64	13	0.31	15	0.65	-	-	-	-
青森県	12	0.92	4	0.31	6	0.46	5	0.38	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	21	1.62	11	0.85	1	0.08	2	0.15	33	1.65	-	-	1	0.05
宮城県	33	1.74	14	0.74	3	0.16	1	0.05	12	1.00	2	0.17	-	-
秋田県	17	1.21	5	0.36	2	0.14	4	0.29	21	2.63	3	0.38	-	-
山形県	8	0.80	3	0.30	3	0.30	1	0.10	16	1.60	2	0.20	-	-
福島県	38	1.58	10	0.42	6	0.25	3	0.13	8	1.14	-	-	-	-
茨城県	56	2.67	14	0.67	8	0.38	3	0.14	13	1.18	-	-	-	-
栃木県	13	0.81	6	0.38	2	0.13	6	0.38	17	2.43	1	0.14	-	-
群馬県	41	1.58	13	0.50	5	0.19	4	0.15	8	1.00	1	0.13	-	-
埼玉県	92	1.74	22	0.42	7	0.13	5	0.09	4	0.50	3	0.38	-	-
千葉県	59	1.59	16	0.43	8	0.22	6	0.16	15	1.88	12	1.50	-	-
東京都	94	2.35	26	0.65	9	0.23	10	0.25	30	1.20	14	0.56	-	-
神奈川県	47	0.82	22	0.39	7	0.12	4	0.07	10	1.00	9	0.90	-	-
新潟県	8	0.50	2	0.13	4	0.25	2	0.13	34	2.62	1	0.08	-	-
富山県	8	0.80	2	0.20	2	0.20	4	0.40	6	1.20	6	1.20	-	-
石川県	4	0.40	1	0.10	-	-	1	0.10	4	0.80	-	-	1	0.20
福井県	5	1.00	-	-	-	-	-	-	10	1.67	7	1.17	-	-
山梨県	15	1.67	5	0.56	3	0.33	-	-	2	0.20	-	-	1	0.10
長野県	20	1.25	10	0.63	14	0.88	1	0.06	10	0.91	2	0.18	-	-
岐阜県	5	0.33	3	0.20	1	0.07	2	0.13	13	2.60	2	0.40	-	-
静岡県	35	1.17	6	0.20	1	0.03	-	-	25	2.78	3	0.33	-	-
愛知県	38	0.64	5	0.08	9	0.15	6	0.10	22	1.69	1	0.08	-	-
三重県	13	0.87	5	0.33	3	0.20	1	0.07	15	1.67	1	0.11	-	-
滋賀県	3	0.33	2	0.22	-	-	-	-	14	2.00	-	-	-	-
京都府	25	1.14	8	0.36	6	0.27	6	0.27	15	2.14	-	-	-	-
大阪府	131	2.11	85	1.37	39	0.63	23	0.37	13	1.00	9	0.69	-	-
兵庫県	55	1.20	22	0.48	7	0.15	1	0.02	15	1.25	3	0.25	-	-
奈良県	4	0.44	2	0.22	-	-	2	0.22	15	2.50	3	0.50	-	-
和歌山県	7	0.88	3	0.38	1	0.13	-	-	14	1.27	2	0.18	5	0.45
鳥取県	8	1.60	-	-	1	0.20	-	-	6	1.20	-	-	-	-
島根県	4	0.67	-	-	-	-	-	-	14	1.75	6	0.75	-	-
岡山県	28	1.22	8	0.35	9	0.39	5	0.22	3	0.60	-	-	-	-
広島県	26	1.13	11	0.48	16	0.70	1	0.04	36	1.71	8	0.38	-	-
山口県	16	1.60	10	1.00	4	0.40	3	0.30	9	1.00	5	0.56	1	0.11
徳島県	6	0.75	2	0.25	3	0.38	2	0.25	4	0.80	1	0.20	-	-
香川県	13	0.87	4	0.27	3	0.20	2	0.13	12	2.40	3	0.60	-	-
愛媛県	12	1.09	4	0.36	1	0.09	1	0.09	6	1.00	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	1	0.17	-	-	16	2.29	5	0.71	-	-
福岡県	51	1.31	31	0.79	10	0.26	10	0.26	9	0.64	-	-	-	-
佐賀県	4	0.57	5	0.71	-	-	-	-	3	0.50	4	0.67	-	-
長崎県	10	1.00	5	0.50	-	-	-	-	10	0.91	1	0.09	-	-
熊本県	46	3.54	16	1.23	3	0.23	5	0.38	26	1.86	-	-	-	-
大分県	5	0.50	9	0.90	-	-	1	0.10	24	2.18	3	0.27	-	-
宮崎県	26	2.00	8	0.62	4	0.31	-	-	14	2.00	3	0.43	-	-
鹿児島県	16	1.00	9	0.56	3	0.19	5	0.31	7	0.58	-	-	-	-
沖縄県	23	1.92	1	0.08	5	0.42	2	0.17	15	2.14	2	0.29	-	-



15週のデータ

注1) 表中の報告数は4月18日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年15週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98	227
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	11
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	18
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	11
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	13
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	17
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	18
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	15
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		バラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	3	10	146	13	193	-	9	-	4	-	17	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	1	2	-	5	-	-	-	-	-	4	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	6	7	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	27	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	17	1	5	-	1	-	1	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	3	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	36	1	16	-	2	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	49	1	5	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
北海道	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	1	14	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類 鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	3	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年15週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	101	1	2	-	-	5	204	1	38	1	63	-	1	2	48	-	33
北海道	-	7	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	2	-	-	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
福島県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	1	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	7	-	-	-	4	-	-	-	1	-	2
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	5	-	-	-	8	-	-	-	3	-	1
東京都	-	4	1	1	-	-	-	40	-	12	-	1	-	-	-	2	-	2
神奈川県	1	5	-	-	-	-	-	25	-	-	-	2	-	-	-	1	-	4
新潟県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	3	-	-
富山県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1
石川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	8	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	7	-	-	-	-	1	16	-	-	-	1	-	-	-	2	-	3
三重県	-	2	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
京都府	1	2	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	6	-	-	-	-	-	20	-	6	-	10	-	-	-	2	-	2
兵庫県	1	2	-	-	-	-	1	10	1	3	-	3	-	-	1	2	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	2	-	1
山口県	-	2	-	-	-	-	1	3	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
福岡県	-	4	-	-	-	-	-	9	-	3	1	4	-	-	-	2	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	15	348	1	13	-	5	-	-	6	133	1	15	-	-	-	21	-	-
北海道	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	5	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	8	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	13	-	-	-	-	-	-	1	6	1	2	-	-	-	-	-	-
東京都	5	104	-	5	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	4	-	-
神奈川県	-	29	1	4	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2	-	-
静岡県	3	12	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-
愛知県	2	35	-	-	-	1	-	-	2	14	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	8	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	51	-	3	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	7	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	33617	7.10	766	0.25	4832	1.60	20360	6.75	5843	1.94	542	0.18	2659	0.88	1959	0.65	26	0.01
北海道	1976	8.78	24	0.17	432	3.06	323	2.29	192	1.36	4	0.03	267	1.89	81	0.57	-	-
青森県	1012	15.57	22	0.52	61	1.45	155	3.69	44	1.05	-	-	34	0.81	17	0.40	-	-
岩手県	788	12.51	5	0.13	59	1.51	105	2.69	70	1.79	9	0.23	68	1.74	17	0.44	-	-
宮城県	596	6.21	10	0.17	79	1.32	367	6.12	82	1.37	2	0.03	76	1.27	61	1.02	-	-
秋田県	604	10.98	10	0.29	103	2.94	178	5.09	45	1.29	-	-	41	1.17	12	0.34	-	-
山形県	371	7.73	17	0.57	64	2.13	268	8.93	67	2.23	9	0.30	19	0.63	27	0.90	-	-
福島県	463	5.79	11	0.23	108	2.25	364	7.58	82	1.71	12	0.25	28	0.58	26	0.54	-	-
茨城県	492	4.24	9	0.12	165	2.20	274	3.65	99	1.32	14	0.19	31	0.41	31	0.41	-	-
栃木県	285	3.90	4	0.09	77	1.64	183	3.89	50	1.06	5	0.11	66	1.40	26	0.55	3	0.06
群馬県	547	5.53	14	0.23	133	2.18	388	6.36	107	1.75	4	0.07	68	1.11	48	0.79	-	-
埼玉県	1502	6.08	43	0.27	289	1.84	1276	8.13	371	2.36	24	0.15	137	0.87	119	0.76	-	-
千葉県	1011	4.96	25	0.20	248	1.94	687	5.37	220	1.72	13	0.10	158	1.23	83	0.65	7	0.05
東京都	1109	3.90	35	0.24	201	1.37	791	5.38	231	1.57	10	0.07	110	0.75	100	0.68	-	-
神奈川県	1384	4.57	48	0.25	331	1.71	1044	5.38	371	1.91	8	0.04	143	0.74	152	0.78	-	-
新潟県	878	9.15	17	0.28	141	2.31	290	4.75	124	2.03	2	0.03	88	1.44	38	0.62	-	-
富山県	373	7.77	23	0.79	135	4.66	272	9.38	106	3.66	2	0.07	109	3.76	21	0.72	-	-
石川県	726	15.13	12	0.41	89	3.07	264	9.10	46	1.59	-	-	94	3.24	16	0.55	1	0.03
福井県	314	9.81	7	0.32	49	2.23	367	16.68	47	2.14	7	0.32	37	1.68	14	0.64	-	-
山梨県	298	7.45	1	0.04	70	2.92	74	3.08	11	0.46	3	0.13	9	0.38	7	0.29	-	-
長野県	921	10.47	15	0.27	62	1.13	357	6.49	73	1.33	3	0.05	106	1.93	25	0.45	4	0.07
岐阜県	676	7.77	8	0.15	42	0.79	202	3.81	78	1.47	-	-	53	1.00	20	0.38	1	0.02
静岡県	867	6.57	13	0.15	140	1.63	533	6.20	183	2.13	4	0.05	114	1.33	75	0.87	1	0.01
愛知県	1655	8.53	36	0.20	201	1.11	1293	7.14	404	2.23	12	0.07	129	0.71	113	0.62	-	-
三重県	476	6.52	7	0.16	74	1.64	454	10.09	102	2.27	7	0.16	42	0.93	41	0.91	-	-
滋賀県	297	5.60	9	0.28	15	0.47	292	9.13	63	1.97	3	0.09	57	1.78	12	0.38	-	-
京都府	437	3.52	9	0.12	58	0.77	436	5.81	67	0.89	7	0.09	47	0.63	22	0.29	-	-
大阪府	1118	4.07	60	0.31	222	1.16	1685	8.78	362	1.89	18	0.09	135	0.70	131	0.68	5	0.03
兵庫県	943	4.74	38	0.29	127	0.98	1104	8.56	295	2.29	9	0.07	69	0.53	91	0.71	-	-
奈良県	211	3.91	9	0.26	13	0.37	313	8.94	28	0.80	-	-	39	1.11	4	0.11	-	-
和歌山県	211	4.22	11	0.35	19	0.61	218	7.03	69	2.23	-	-	23	0.74	21	0.68	-	-
鳥取県	179	6.17	11	0.58	48	2.53	195	10.26	39	2.05	-	-	-	-	11	0.58	-	-
島根県	306	8.27	16	0.70	26	1.13	234	10.17	40	1.74	-	-	5	0.22	13	0.57	-	-
岡山県	633	8.01	7	0.13	27	0.50	405	7.50	82	1.52	5	0.09	17	0.31	23	0.43	-	-
広島県	1003	8.72	20	0.28	91	1.26	459	6.38	107	1.49	9	0.13	18	0.25	41	0.57	-	-
山口県	778	11.11	28	0.57	116	2.37	404	8.24	157	3.20	8	0.16	39	0.80	40	0.82	-	-
徳島県	282	7.05	3	0.14	21	0.95	178	8.09	22	1.00	3	0.14	5	0.23	13	0.59	1	0.05
香川県	456	9.50	7	0.24	21	0.72	145	5.00	43	1.48	2	0.07	14	0.48	13	0.45	1	0.03
愛媛県	489	8.02	5	0.14	62	1.68	362	9.78	129	3.49	2	0.05	46	1.24	40	1.08	-	-
高知県	391	8.15	-	-	43	1.43	164	5.47	55	1.83	9	0.30	20	0.67	11	0.37	1	0.03
福岡県	1401	7.08	29	0.24	138	1.15	1128	9.40	291	2.43	55	0.46	32	0.27	95	0.79	1	0.01
佐賀県	306	7.85	9	0.39	17	0.74	135	5.87	83	3.61	29	1.26	4	0.17	18	0.78	-	-
長崎県	867	12.39	12	0.27	18	0.41	266	6.05	81	1.84	35	0.80	13	0.30	23	0.52	-	-
熊本県	848	10.60	10	0.21	80	1.67	416	8.67	90	1.88	49	1.02	-	-	39	0.81	-	-
大分県	410	7.07	14	0.39	69	1.92	388	10.78	96	2.67	25	0.69	17	0.47	34	0.94	-	-
宮崎県	876	14.85	9	0.25	95	2.64	447	12.42	170	4.72	48	1.33	12	0.33	37	1.03	-	-
鹿児島県	802	8.62	25	0.45	131	2.34	419	7.48	170	3.04	67	1.20	13	0.23	38	0.68	-	-
沖縄県	1049	18.09	9	0.26	22	0.65	58	1.71	99	2.91	5	0.15	7	0.21	19	0.56	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	4	0.00	136	0.05	34	0.01	1331	0.44	22	0.03	518	0.79	8	0.02	10	0.02	148	0.33
北海道	1	0.01	2	0.01	-	-	27	0.19	-	-	34	1.17	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	55	1.31	-	-	4	0.36	-	-	-	-	7	1.17
岩手県	-	-	13	0.33	-	-	19	0.49	-	-	4	0.33	-	-	-	-	8	0.40
宮城県	-	-	2	0.03	-	-	33	0.55	3	0.25	-	-	-	-	-	-	3	0.25
秋田県	-	-	-	-	1	0.03	38	1.09	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.63	-	-	-	-	8	0.80
福島県	-	-	2	0.04	-	-	25	0.52	-	-	9	0.75	-	-	-	-	5	0.71
茨城県	-	-	-	-	3	0.04	13	0.17	-	-	24	1.50	-	-	-	-	6	0.55
栃木県	-	-	1	0.02	1	0.02	27	0.57	1	0.08	9	0.75	2	0.29	-	-	1	0.14
群馬県	-	-	2	0.03	-	-	31	0.51	-	-	28	2.00	1	0.13	-	-	15	1.88
埼玉県	1	0.01	7	0.04	9	0.06	42	0.27	2	0.05	39	0.95	-	-	-	-	10	1.11
千葉県	-	-	3	0.02	1	0.01	38	0.30	3	0.10	23	0.79	-	-	1	0.13	1	0.13
東京都	-	-	2	0.01	10	0.07	44	0.30	1	0.03	30	0.79	1	0.04	-	-	1	0.04
神奈川県	-	-	3	0.02	3	0.02	50	0.26	4	0.10	54	1.38	1	0.13	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	0.02	99	1.62	1	0.09	14	1.27	-	-	-	-	1	0.08
富山県	-	-	-	-	-	-	16	0.55	1	0.14	6	0.86	1	0.20	-	-	5	1.00
石川県	-	-	-	-	-	-	6	0.21	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	4	0.18	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	2	0.08	-	-	6	0.67	-	-	-	-	2	0.20
長野県	-	-	6	0.11	1	0.02	23	0.42	-	-	3	0.27	-	-	1	0.09	4	0.36
岐阜県	-	-	2	0.04	-	-	13	0.25	-	-	2	0.18	-	-	1	0.20	4	0.80
静岡県	-	-	2	0.02	-	-	36	0.42	-	-	7	0.35	-	-	-	-	8	0.89
愛知県	-	-	3	0.02	1	0.01	67	0.37	-	-	12	0.36	1	0.09	-	-	2	0.18
三重県	-	-	3	0.07	-	-	49	1.09	-	-	1	0.08	-	-	1	0.11	2	0.22
滋賀県	-	-	1	0.03	-	-	8	0.25	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.14
京都府	1	0.01	1	0.01	-	-	23	0.31	-	-	8	0.44	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	6	0.03	-	-	91	0.47	-	-	16	0.40	-	-	1	0.09	9	0.82
兵庫県	-	-	4	0.03	-	-	88	0.68	1	0.03	24	0.69	1	0.10	-	-	-	-
奈良県	-	-	1	0.03	-	-	8	0.23	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	23	0.74	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.36
鳥取県	-	-	-	-	-	-	10	0.53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	2	0.09	-	-	14	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	6	0.11	-	-	19	0.35	-	-	14	1.17	-	-	-	-	1	0.20
広島県	-	-	7	0.10	-	-	13	0.18	2	0.11	21	1.11	-	-	-	-	5	0.24
山口県	-	-	6	0.12	-	-	16	0.33	-	-	7	0.78	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	7	0.32	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	4	0.14	2	0.07	14	0.48	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	-	-	9	0.24	-	-	19	2.38	-	-	1	0.17	-	-
高知県	-	-	1	0.03	-	-	31	1.03	-	-	9	3.00	-	-	-	-	3	0.43
福岡県	-	-	18	0.15	-	-	74	0.62	-	-	12	0.46	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	7	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
長崎県	-	-	8	0.18	-	-	5	0.11	2	0.25	13	1.63	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	4	0.08	-	-	10	0.21	-	-	13	1.44	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	3	0.08	-	-	26	0.72	-	-	5	1.00	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	4	0.11	-	-	35	0.97	-	-	10	1.67	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	-	-	-	-	1	0.02	30	0.54	-	-	11	1.57	-	-	1	0.08	5	0.42
沖縄県	-	-	3	0.09	-	-	13	0.38	-	-	10	1.00	-	-	2	0.29	24	3.43

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2007年15週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	8	0.02	14	0.03	317
北海道	-	-	-	-	35
青森県	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	1	0.08	3
秋田県	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	2
福島県	-	-	-	-	31
茨城県	-	-	1	0.09	-
栃木県	-	-	-	-	4
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	2	0.22	5
千葉県	-	-	-	-	5
東京都	-	-	7	0.29	10
神奈川県	-	-	3	0.38	4
新潟県	2	0.17	-	-	2
富山県	-	-	-	-	2
石川県	2	0.40	-	-	-
福井県	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	8
三重県	-	-	-	-	6
滋賀県	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	1
大阪府	1	0.09	-	-	53
兵庫県	-	-	-	-	15
奈良県	-	-	-	-	5
和歌山県	1	0.09	-	-	7
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	9
広島県	-	-	-	-	10
山口県	-	-	-	-	9
徳島県	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	6
高知県	1	0.14	-	-	5
福岡県	-	-	-	-	18
佐賀県	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	6
大分県	-	-	-	-	4
宮崎県	-	-	-	-	1
鹿児島県	1	0.08	-	-	10
沖縄県	-	-	-	-	13

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年15週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年15週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総数	-	5
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	1
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	1
大分県	-	-
宮崎県	-	3
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第9巻 第15号 2007年4月27日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
 <厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。